

- 1 スマホをお使いになる前に**
使い始める前の準備と、基本操作を覚えましょう。
- 2 おなじみの機能を使ってみましょう**
電話やメールなど、おなじみの機能を使ってみましょう。
- 3 おすすめの機能を使ってみましょう**
ラジオや天気、歩数計など、毎日が便利になる機能です。
- 4 もっと便利に使いこなすために**
スマホを使いこなすための、テクニックを紹介します。
- 5 知っておいてください**
安全に使っていただくための、大切な情報です。

かんたんマニュアル

BASIO active2

ベイシオ アクティブツア

[管理No.]



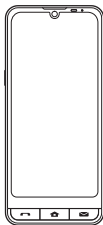
このたびは、BASIO active2(ベイシオ アクティブツー)をお買い上げいただき、 誠にありがとうございます。

BASIO active2をご利用の前に、本書をお読みになり、正しくお取り扱いください。
本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

BASIO active2は、5G/4G LTE/WiMAX 2+(海外では、LTE/GSM/UMTS)に対応しております。

- 本書は、特にことわりのない限り、お買い上げ時の状態で、ホーム画面からの操作方法を説明しています。設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。
- 本書内の画面は実際の画面表示とは異なることがあります。操作の目安としてご利用ください。
- 本製品【BASIO active2(ベイシオ アクティブツー)】のモデル番号は【SHG12】です。

BASIO active2本体



- 必ずSIMカードを挿入してから、本製品の電源を入れてください。
- 電池は本製品に内蔵されています。
- ACアダプタは付属していません。
- 本製品はmicroSD/microSDHC/microSDXCカードを利用できます。本書では「microSDメモ리카ード」と記載いたします。

付属品

【印刷物】かんたんマニュアル
(本書)

本製品の基本的な使いかたを、やさしく説明しています。
本製品を安心して便利にお使いいただくため、
必ずお読みください。



BASIO active2で 「やりたかった」が「できる」 毎日をもっと自由に快適にしましょう

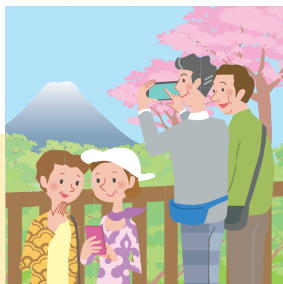
BASIO active2は、あなたの「やりたい」を「できる」にします。

BASIO active2には、スマホによる決済や、日々の健康管理、指紋認証や顔認証によるセキュリティ強化など、あなたのやりたかったことを実現する機能がたくさん搭載されています。

きっとあなたの欲しかった機能が見つかるでしょう。

スマホをもっと使いこなして楽しみたい、

BASIO active2は、そんなあなたの毎日を応援します。



ケータイでおなじみの機能も 便利に楽しく利用できます

電話



ボタン操作で手軽に発信。着信もボタンの点滅でお知らせします。もちろん、電話帳機能も利用できます。

2-2ページ

メール



パソコンやスマホ、ケータイに写真も送れるGmail™が利用できます。

2-12ページ

カメラ



写真やビデオを撮って、本製品で楽しむことができます。QRコードの読み取りも可能です。

2-21ページ

インターネット



スマホ専用サイトや、パソコン用ウェブサイトを、美しい大画面で楽しむことができます。

2-18ページ



電話やメール、カメラ、インターネット…どれもケータイでおなじみの機能です。本製品では、「**大画面**」や「**画面操作**」といったスマホならではの特性を活かし、便利にそして楽しく利用することができます。






BASIO active2ならではの あなたにオススメの機能です

生体認証




あらかじめ指紋や顔を登録することで、ロック画面を解除することができます。

マスクをつけたまま顔認証するようにも設定できます。

 1-18ページ /  4-2ページ /  4-5ページ

簡単お支払い


ホーム画面で指紋センサーを長く押すだけで、決済アプリなどを起動させることができます。

 4-4ページ

eSIM対応




本製品はeSIMに対応しているので、副回線サービスに加入することでSIMを切り替えて使うことができます。

 5-12ページ

楽ともリンク 1 2 3

家族など、よく連絡する相手を登録しておけば、簡単な操作で電話やメールで連絡できる、BASIO active2ならではの機能です。

 1-36ページ




BASIO active2にはここで紹介した機能以外にも、様々な便利な機能が搭載されています。

役立つアプリが あなたの毎日をサポートします

からだメイト



歩数や体重などを記録して、日々の健康を管理できます。歩数、体重の履歴をグラフで表示して、日別／月別で比較することもできます。

 3-10ページ

地図




目的地までの自動車／電車／徒歩での経路を確認することができます。

 3-6ページ

おサイフケータイ®



本製品はおサイフケータイ®に対応しているので、スマホを交通系ICカードや電子マネーとして使うことができます。

 3-12ページ



スマホでは、機能のことを「**アプリ**」（「アプリケーション」の略）と呼びます。

BASIO active2には、あらかじめ数多くのアプリが搭載されています。

BASIO active2は、ここで紹介した以外にも、様々なアプリであなたの生活をサポートします。

汚れても安心

泡タイプのハンドソープや除菌シートが使えます

本製品は、IPX5^{*1}、IPX8^{*2}相当の防水性能を有しています^{*3}。

さらに本製品が汚れても泡タイプのハンドソープを使ってスマホを洗える^{*4}ので、いつもきれいにスマホを使うことができます。

また、除菌シートでお手軽にお手入れが可能です。





防水性能やスマホの洗い方について詳しくは、5-45ページを参照してください。






- ※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
- ※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところにも本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
- ※3 本製品はSIMカード/microSDメモ리카ードトレイをしっかりと閉じた状態で、上記の防水性能を有します。
- ※4 国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗えます(シャープ株式会社調べ)。



ほかにもこんなアプリが満載

さあ、スマホ生活を満喫しましょう

	「 My AQUOS 」本製品をより使いこなすための各種情報などを確認することができます。
	「 Play ストア 」Google Play™からいろいろなアプリをダウンロードして利用できます。
	「 YouTube 」さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。
	「 YT Music 」本製品に保存されている音楽や、さまざまな音楽コンテンツを再生することができます。

	「 アラーム 」アラームを利用することができます。スヌーズなど便利な機能も搭載しています。
	「 アルバム 」本製品に保存されている写真や動画などを確認することができます。
	「 カレンダー 」カレンダーを利用して、スケジュールの登録などを行うことができます。
	「 電卓 」電卓を利用することができます。四則演算だけでなく複雑な計算を行うこともできます。
	「 メモ帳 」メモ帳を利用できます。

本製品には、上記のほか、まだまだたくさんのアプリが搭載されています。
一つ一つ試して、あなたにピッタリのアプリを探してみてください。

かんたんマニュアル (本書) の読みかたと目次

1 スマホをお使いになる前に

お使いになる前の準備と、電源や画面操作、初期設定など基本的な使いかたを説明しています。

各部の名前とボタンのはたらき	1-2
スマホを充電する	1-4
タッチパネルを操作する	1-6
電源を入れる／切る	1-8
初期設定について	1-10
アプリの権限について	1-15
ロック画面について	1-17
指紋認証で画面ロックを解除する	1-18
ホーム画面を利用する	1-19
操作をまちがえたときは	1-21
スマホの状態を確認する	1-22
自分の電話番号を確認する	1-24
マナーモード／機内モードを利用する	1-25
アプリの使用履歴を確認する	1-26
文字を入力する	1-28
楽ともリンクを利用する	1-36
天気予報を確認する	1-38

2 おなじみの機能を使ってみましょう

電話やメール、インターネットなど、ケータイでもおなじみの機能の基本操作を説明しています。

電話を利用する	2-2
電話帳を利用する	2-7
Gmailを利用する	2-12
インターネットを利用する	2-18
カメラを利用する	2-21

3 おすすめの機能を使ってみましょう

ラジオや天気予報、地図、歩数計など、毎日が便利になる機能の使いかたを説明しています。

迷惑電話対策機能について	3-2
地図を確認する	3-6
アラームを利用する	3-7
radiko+FMを利用する	3-8
日々の歩数を確認する	3-10
FeliCa [®] 機能(おサイフケータイ [®])を利用する	3-12

4 もっと便利に使いこなすために

スマホをより便利に使いこなすための、指紋や顔の登録、簡単お支払いの設定を紹介します。

指紋を登録する	4-2
簡単お支払いを利用する	4-4
顔を登録する	4-5

5 知っておいてください

安全に使っていただくための、大切な情報を掲載しています。

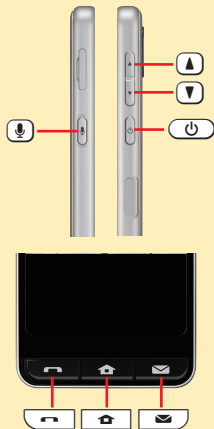
ソフトウェアを更新する	5-2
故障とお考えになる前に	5-3
SIMについて	5-8
SIMカードを取り付ける／取り外す	5-9
eSIMについて	5-12
本製品のご利用について	5-13
Bluetooth [®] ／無線LAN (Wi-Fi [®])機能ご使用時の お願い	5-15
PINコードについて	5-19
電波障害自主規制について	5-20

データ通信料・通話料について	5-20
アプリケーションについて	5-21
安全上のご注意(必ずお守りください)	5-22
材質一覧	5-33
取り扱い上のご注意	5-34
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意	5-40
輸出管理規制	5-49
主な仕様	5-50
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	5-52
Regulatory Information	5-54
FCC Notice	5-59
知的財産権について	5-62
索引	5-65

本書の表記方法について

ボタンの表記について

本書では、ボタンを次のように簡略化しています。




操作手順などの表記について

本書では、操作手順や選択項目を次のように表記しています。

ホーム画面で  (設定) →
マナーモード → マナーモードの種類をタップ

【操作の意味】

ホーム画面で  (設定) アイコン → 選択項目「マナーモード」(枠囲みで表記) の順にタップし、設定したいマナーモードの種類をタップします。

画面の記載について

●記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

その他のご注意

- 本書では「BASIO active2(ベシオ アクティブツー)」を、「本製品」と表記します。
- 操作手順や選択項目、アイコンなどは、本製品の状態によって異なる場合があります。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、[®]マークを省略している場合があります。

スマホ用語集

聞いたことある、実は言ったことも…でも実際は??

Android (アンドロイド)

Google社が開発したスマホ向けOS(基本的なはたらきを提供するプログラム)です。
本製品も、OSとしてこのAndroid™を搭載しています。

SIMカード (シムカード)

スマホに取り付ける通信用のカードです。電話番号などの識別情報が記録されています。

Wi-Fi (ワイファイ)

家庭や会社の無線LAN機器などにスマホを接続して、インターネットに接続できる機能です。



Google (グーグル)

インターネット関連サービス／製品を提供するアメリカの企業です。
検索用サイトやメールサービス「Gmail」、映像サービス「YouTube」などが代表的です。

SNS (エスエヌエス)

インターネット上で、情報や画像などを共有する交流サービスです。
Facebook(フェイスブック)やX(エックス)、LINE(ライン)などが代表的です。

アイコン

やなど、スマホのディスプレイに表示される、小さなマーク(絵)のことです。
タップすると、アプリや機能が動作するものもあります。

サーバー／同期

「サーバー」は、インターネット上のデータ保管場所です。
サーバーとスマホのデータを同じ状態にすることを、「同期」と呼びます。

基本的なスマホ用語の意味も知っておきましょう。

アカウント/ ユーザーID

メールやSNSをはじめとする、インターネットのサービスを利用するための権利です。
基本的に、サービスごとに名前やパスワードを登録して取得します。

ログイン/ ログアウト

アカウント情報を入力し認証を得て、インターネット上のサービスを利用可能にすることを「ログイン」、認証を解除し利用を終了することを「ログアウト」と呼びます。

アプリ

「アプリケーション」の略で、ケータイの「機能」に相当するものです。
本製品では、お買い上げ時に入っているアプリに加え、新しいアプリを追加することもできます。

スマホ

「スマートフォン」の略です。本製品のように、大画面でのタッチパネル操作、インターネット接続、アプリの追加などができる、便利な電話機のことです。

アップデート

アプリやスマホの機能を最新の状態にする操作です。
本製品では、アップデートが必要なときは通知が届きます。自動的に実行することもできます。

アップロード/ ダウンロード

情報や画像などをインターネット上のサーバーに送ることを「アップロード」、逆にインターネットからアプリや画像などを入手することを「ダウンロード」と呼びます。

タッチパネル

指で直接画面内のアイコンやボタンなどに触れたり、指をスライドさせたりして操作します。もちろん、本製品もタッチパネルを採用しています。

安全やマナーについて知っておいてください

安全

やめましょう、歩きスマホ

ケータイ・スマホを操作しながらの歩行は大変危険です。画面に集中し周囲への注意が散漫になり、思わぬ事故につながる場合があります。

分解・改造・加熱しない

発火・破裂・感電などの恐れがあり、非常に危険です。絶対に行わないでください。また、充電をする際は必ず指定のACアダプタ(別売)をお使いください。

運転中は絶対に使用しない

事故の原因となりますので、絶対におやめください。法律でも、運転中の使用は禁止されています(自転車も安全運転義務違反になる場合があります)。

航空機内や病院内は要注意

航空会社や医療機関の指示に従って、適切にお使いください。本製品の電波により、運航の安全や医療機器に影響をおよぼす可能性があります。

マナー

公共の場所では 周囲への気配りを忘れずに

映画館や美術館、レストラン、ホテルのロビーなど、公共の場所や交通機関などでは、場所に応じて電源を切ったり、通話を控えましょう。

混雑した場所では 通信できない状態にする

付近にペースメーカーなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。事前に電源を切るか、機内モードに設定してください。

●お取り扱いの注意

誤ってスマホを落としたり、踏みつけるなど、強い力や衝撃を与えないでください。内蔵電池や接続端子が変形・破損すると、充電の際に発熱・発煙・発火に至る場合があります。

スマホをお使いに

なる前に

各部の名前とボタンのはたらき	1-2
スマホを充電する	1-4
タッチパネルを操作する	1-6
電源を入れる／切る	1-8
初期設定について	1-10
アプリの権限について	1-15
ロック画面について	1-17
指紋認証で画面ロックを解除する	1-18
ホーム画面を利用する	1-19
操作をまちがえたときは	1-21
スマホの状態を確認する	1-22
自分の電話番号を確認する	1-24
マナーモード／機内モードを利用する	1-25
アプリの使用履歴を確認する	1-26
文字を入力する	1-28
楽ともリンクを利用する	1-36
天気予報を確認する	1-38

各部の名前とボタンのはたらき

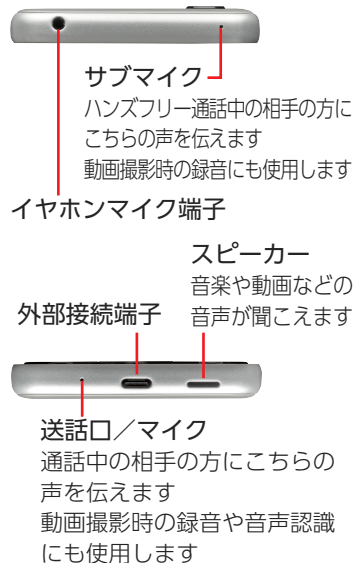
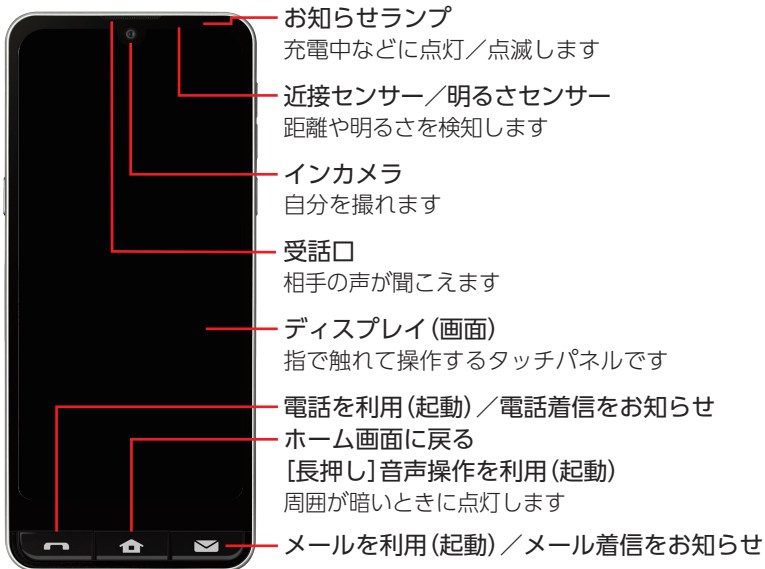
最初に本製品を順に眺めながら、各部の名前とボタンのはたらきを見ていきましょう。

- [長押し]はボタンを長く押したときの動作です。
- ボタンのはたらきは、本製品の状態や利用中の機能などによって異なることがあります。

1

スマホをお使いになる前に

正面／天面／底面





通話時は、送話口／マイクを
手でふさがないようにご注意
ください。

背面／側面



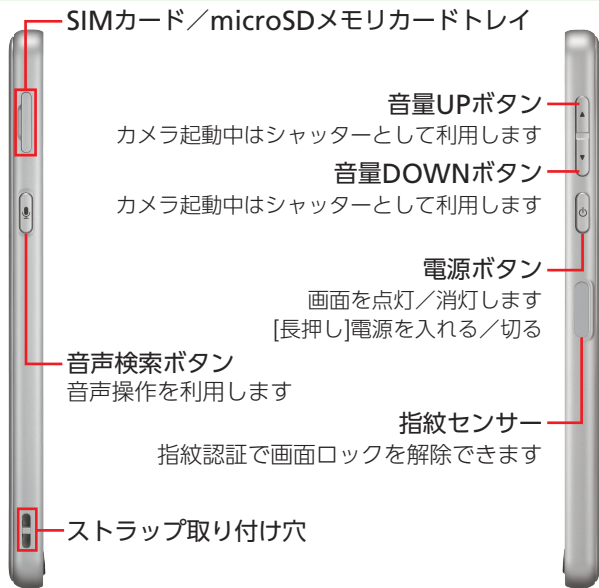
アウトカメラ

FeliCaマーク

モバイルライト

カメラ撮影時などに
点灯できます
※周囲の隙間が、性能を
保つための空気抜き部
となっています

背面カバー(背面部)
(取り外せません)



SIMカード／microSDメモ리카ードトレイ

音量UPボタン

カメラ起動中はシャッターとして利用します

音量DOWNボタン

カメラ起動中はシャッターとして利用します

電源ボタン

画面を点灯／消灯します
[長押し]電源を入れる／切る

音声検索ボタン

音声操作を利用します

指紋センサー

指紋認証で画面ロックを解除できます

ストラップ取り付け穴

1

スマホをお使いになる前に

スマホを充電する

本製品とACアダプタ (別売) を直接接続して、充電します。

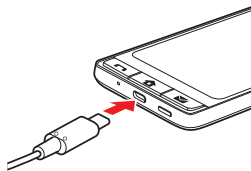
- ACアダプタは付属していません。必ず指定のACアダプタをお使いください。
- ここでは、「SH-AC05」(以下「ACアダプタ」と記載)を利用して充電する方法を説明します。

1

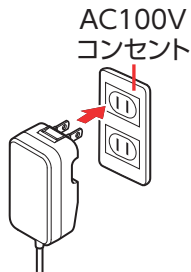
スマホをお使いになる前に

1 充電する

本製品の外部接続端子に、
ACアダプタ (別売) のUSB
Type-C™プラグを差し込む



電源プラグをコンセントに差し込む




充電中は
お知らせランプが
赤色に点灯

充電が始まります

お知らせランプ



充電完了間近になると
お知らせランプが緑色に点灯

 ACアダプタ (別売) は防水性能を有していません。本製品が濡れているときは、絶対に充電しないでください。また、濡れた手でACアダプタ (別売) に触れると、感電の原因となります。



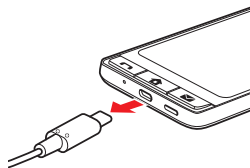
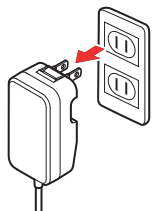
充電ができないときや、お知らせランプが赤色に点滅しているときは、5-4ページを参照してください。

2 充電完了

電源プラグをコンセントから抜く



本製品の外部接続端子から、ACアダプタ(別売)のUSB Type-Cプラグを取り外す



1

スマホをお使いになる前に

タッチパネルを操作する

スマホの操作の基本は、タッチパネル。指で直接画面に触れて操作します。
画面に触れる指の動きで、いろいろな指示をスマホに伝えることができます。

1

スマホをお使いになる前に

タップ

画面に
軽く触れる

すぐに指を
離す



ロングタッチ

画面に長く
(1秒以上) 触れる



ドラッグ(スライド)

画面に軽く触れて、
そのまま目的の
方向に動かす





ドラッグは隠れている画面を表示するときなどに使います。フリックは、前後の写真やメールを確認するときなどに使います。ピンチは、写真を拡大／縮小するときなどに使います。

指を離す



フリック

画面に触れて
上下左右に
指をはらう



ピンチアウト・ピンチイン

2本の指で
画面に触れる



そのまま指を
開く／閉じる



開く：拡大(ピンチアウト)
閉じる：縮小(ピンチイン)

1

スマホをお使いになる前に

電源を入れる／切る


電源を入れて、使い始めましょう。電源を入れると、誤操作を防ぐためのロック画面が表示されます。まず、画面のロックを解除して、ホーム画面を表示しましょう。

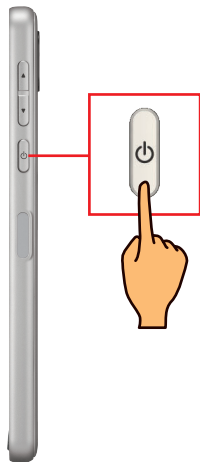
- 必ずSIMカードを挿入してから、本製品の電源を入れてください。
- 記載以外の確認画面などが表示されたときは、画面に従って操作してください。

1

スマホをお使いになる前に

1 電源を入れる

本製品側面の 
を2秒以上長く押す ●●▶
(長押し)



電源が入りしばらくすると



ロック画面





はじめて電源を入れたときやすべてのデータを消去したあとに、初期設定画面が表示されたときは、本製品の初期設定を行ってください。詳しくは、1-10ページを参照してください。

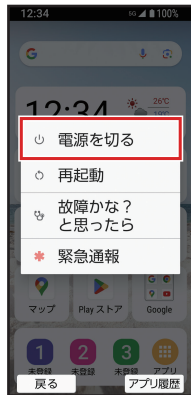
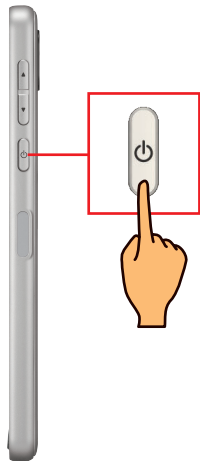


画面ロックは、本製品をしばらく操作しなかったときにも設定されます。ロック解除操作はよく使いますので、ぜひ覚えておいてください。

2 電源を切る

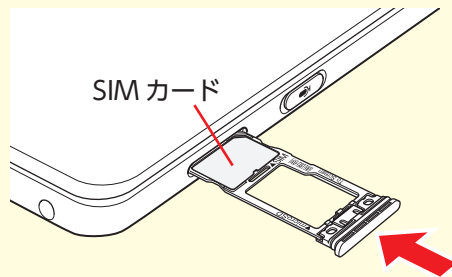
本製品側面の  を2秒以上長く押す  (長押し)

電源を切る




本製品をご利用になる前に

必ずSIMカードを挿入して (P5-9ページ) から、本製品の電源を入れてください。



強制的に電源を切る

画面が動かなくなり、操作できなくなった場合は、強制的に本製品の電源を切ることができます。

本製品側面の  を長押し (8秒以上) して、強制的に電源を切ることができます。

1

スマホをお使いになる前に

初期設定について

電源を入れたあと初期設定画面が表示されたときは、Wi-Fi®の設定やGoogle™ アカウントの登録など、本製品の初期設定を行うことができます。

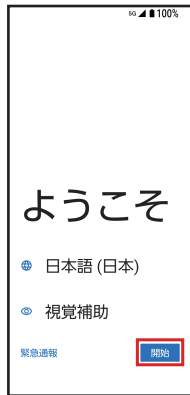
1

スマホをお使いになる前に

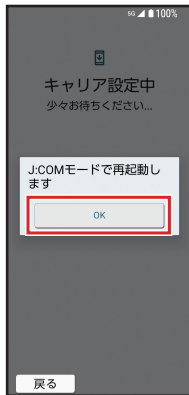
1 Google初期設定を行う

言語を選択し

開始



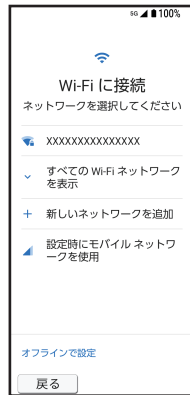
OK



端末が再起動します

Wi-Fi®に関する

項目を設定



Wi-Fi®を設定しない場合は、
設定時にモバイルネットワークを使用
→ 続行の順にタップしてください。
画面に従って操作してください。

☰ **次へ** をタップすると、以前のスマホのデータを引き継ぐことができます。

☰ アカウントを作成することで、Google Playからアプリや書籍などをダウンロードしたり、データをGoogleにバックアップしたりといったGoogleサービスを利用できるようになります。初期設定後にGoogle アカウントを設定する場合は、ホーム画面で **⚙️ (設定)** ▶ **すべてを見る** ▶ **パスワードとアカウント** ▶ **アカウントを追加** と操作して、以降は画面に従って操作してください。

2 Google アカウント設定を行う

1

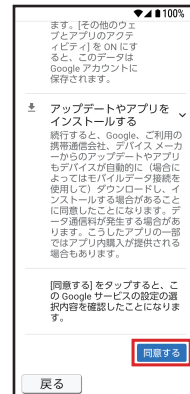
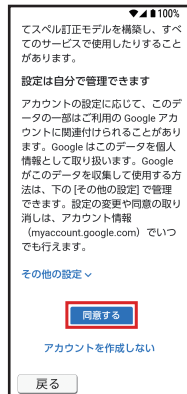
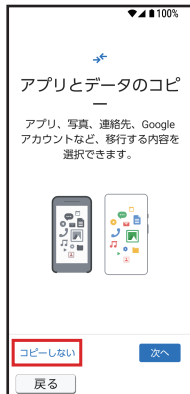
スマホをお使いになる前に

コピーしない

Google アカウントを設定

プライバシーポリシーと利用規約を確認 ▶ 同意する

内容を確認 ▶ 同意する





初期設定を中断して、あとでリマインダーを受け取る時は、**中断し、リマインダーを受け取る**をタップします。



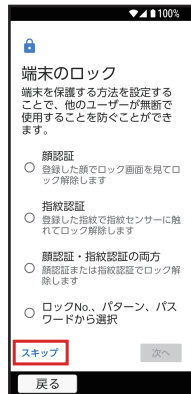
同意するをタップすると、音声操作を設定することができます。

1

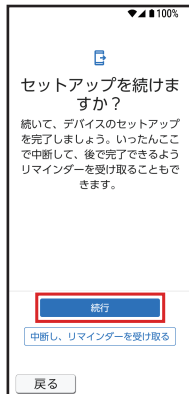
スマホをお使いになる前に

3 その他端末の設定を行う

スキップ



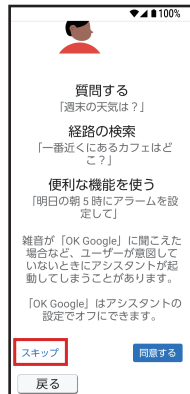
続行



顔認証 / 指紋認証 / 顔認証・指紋認証の両方 / ロックNo.、パターン、パスワードから選択
▶次への順にタップすると、画面ロックを解除するときのセキュリティを強化するための設定ができます。



内容を確認しながら、画面を上からドラッグ → **スキップ**



3 その他端末の設定を行う

内容を確認しながら、画面を上にドラッグ→**同意する**



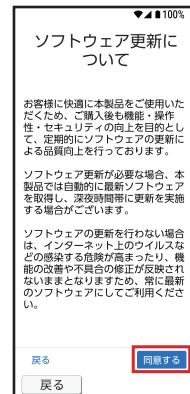
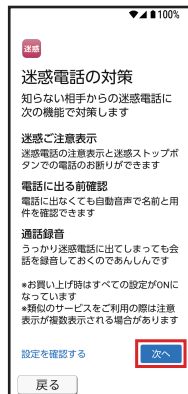
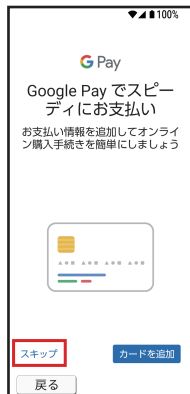
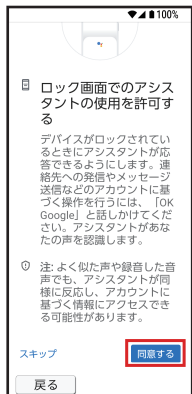
スキップ



次へ



同意する





設定を行わない場合は、**いいえ**をタップしてください。

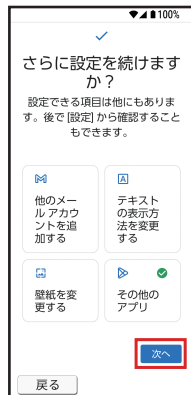
1

スマホをお使いになる前に

4 初期設定を完了する

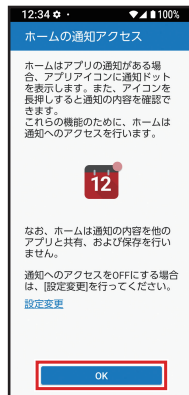
必要に応じて
各項目を設定

→ **次へ**



初期設定が完了します

OK



アプリの権限について

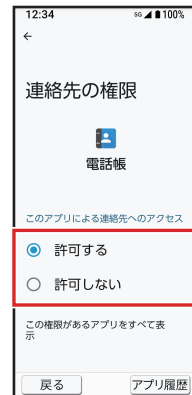
次ページに続きます▶

アプリをはじめて起動したとき、本製品の機能や情報の利用許可を求めるアプリ初期設定画面が表示されることがあります。画面の内容をご確認の上、許可(または禁止)する設定を行ってください。

機能や情報の利用を許可しないと、アプリを起動できないことや、利用が制限されることがあります。

●アプリ初期設定画面の内容や操作はアプリによって異なります。画面に従って操作してください。

設定画面での操作



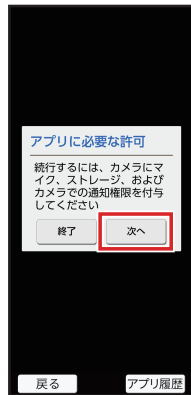
1

スマホをお使いになる前に

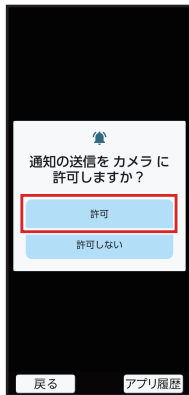
許可画面での操作

アプリ初期設定画面で

次へ



許可



設定を変更するとき

アプリ初期設定画面で「終了」などをタップして操作を中止したときや、設定を変更したいときは、アプリごと／機能ごとに許可／禁止を設定することができます。

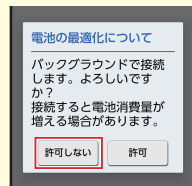
ホーム画面で (設定) ▶ **すべてを見る** ▶

セキュリティとプライバシー ▶ **プライバシー**

▶ **権限マネージャー** ▶ 設定する権限をタップ ▶ 「許可しない」から設定したいアプリをタップ ▶ 権限を設定

電池の最適化について

アプリ初回起動時に、電池の最適化画面が表示されるものがあります。



・「許可しない」をタップして電池の最適化を行うと、画面消暗中(充電中を除く)はアプリが動作しなくなります。ご注意ください。

本書でのアプリ初期設定画面の記載について

本書の操作説明では、アプリ初期設定画面および利用許可／禁止の操作は省略しています。操作時に表示されたときは、画面に従って操作してください。

ロック画面について


ロック画面は、本製品の誤動作を防ぐための画面です。画面ロックを解除しないと、本製品が使用できないようになっています。

- ロック解除の方法を変更して、本製品のセキュリティを高めることもできます。
ホーム画面で  (設定) → **ロック画面** → **画面ロックの種類** → ロック解除の方法をタップ → 画面に従って操作してください。

画面ロックを解除する

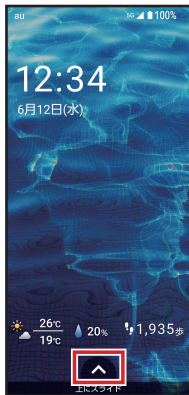
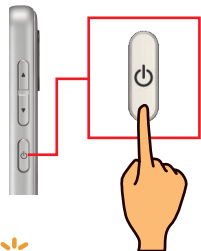
画面消灯時に



 を
上にスライド



画面ロックが解除



画面自動消灯について

本製品をしばらく操作しないでおくと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。

1

スマホをお使いになる前に

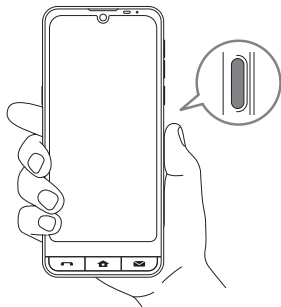
指紋認証で画面ロックを解除する

指紋センサーに指を当てて画面ロックを解除することができます。

- あらかじめ指紋を登録する必要があります。詳しくは、4-2ページを参照してください。

1 指紋認証でロック画面を解除する

ロック画面で、指紋
センサーに指紋を
登録した指を当てる



本製品が軽く振動して、ホーム画面が表示されます。

指紋センサーが汚れていたり、指に汗をかいていたりすると、指紋認証ができません。そのときは、ロック画面を上フリックして、予備の画面ロック解除方法を使用して画面ロックを解除してください。

顔を登録することで、顔認証で画面ロックを解除することもできます。詳しくは、4-5ページを参照してください。

1

スマホをお使いになる前に

ホーム画面を利用する

次ページに続きます▶

本製品のおもな操作は、「ホーム画面」から始めます。ホーム画面では、アプリの起動をはじめ、インターネットでの情報検索や本製品の状態の確認／設定変更、便利な楽ともリンクの登録などが行えます。

ホーム画面のしくみ

ステータスバー(☞ 1-23ページ)

クイック検索ボックス
インターネットで情報検索

時刻／天気予報
(☞ 1-38ページ)


アプリ
タップすると起動

楽ともリンク(☞ 1-36ページ)



- アプリを追加すると、2ページ目のホーム画面の下に追加されます。ホーム画面を上下にスライドして画面を切り替えます。



- 2ページ目のホーム画面で  を押すと、1ページ目のホーム画面に戻ります。

1

スマホをお使いになる前に



アプリ初期設定画面 (図1-16ページ)が表示されたときは、画面に従って操作してください。

1

スマホをお使いになる前に

アプリを起動する(例:メモ帳)

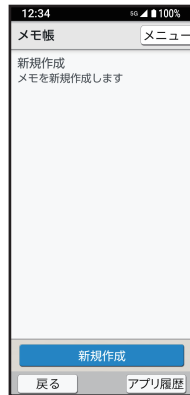
ホーム画面を上
スライドし、起動する
アプリを表示




アプリのアイコンを
タップ



アプリが起動



操作をまちがえたときは

スマホの操作をまちがえたときや、途中で中止したいときは、画面左下の「戻る」をタップしましょう。前の画面に戻ることができます。また、「」を押すと直接ホーム画面に戻ることができます。

- 写真の全画面表示時など、「戻る」が表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

1 「戻る」のはたらき

まちがった項目を
タップ

戻る



2 のはたらき

元の画面に戻る



ホーム画面に戻る



1

スマホをお使いになる前に

スマホの状態を確認する

本製品の画面上部(ステータスバー)には、着信などのお知らせや、本製品の状態などを示すアイコンが表示されます。お知らせの詳細は、「通知パネル」で確認できます。

1

スマホをお使いになる前に

1 お知らせを確認する

不在着信などの
お知らせがあると



ステータスバー

通知アイコン

通知パネルでは、各ボタン(Wi-Fiなど)をタップして各機能のON/OFFを切り替えたり、調整バーをドラッグして画面の明るさを変更したりすることができます。

ステータスバーを
下にフリック



ステータスバーに通知アイコンが表示

お知らせをタップ



通知パネルの画面になります

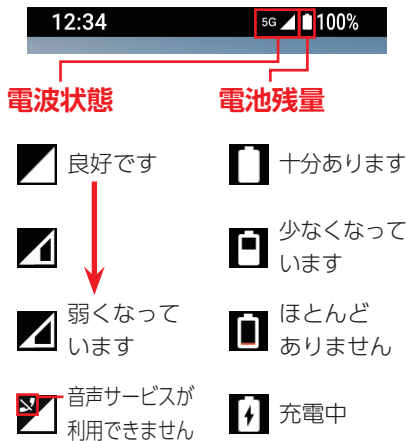
関連する画面になります

お知らせ
戻るをタップ
すると閉じる



電波が届いていない圏外のときは、が表示されます。
また、接続状態によって、**5G**/**4G**/**3G**[※]が表示されます。
※海外利用時にのみ表示されます。

2 ステータスバーのアイコンの意味



その他のおもなアイコン

	マナーモード(バイブ)設定中
	マナーモード(消音)設定中
	機内モード設定中
	アラーム設定中
	発信中、着信中、通話中
	不在着信あり
	簡易留守録(用件あり)
	新着Gmailあり
	カレンダーの予定あり

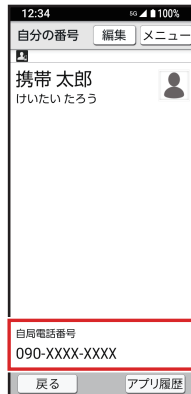
自分の電話番号を確認する

「自分の番号」から自分の電話番号を確認することができます。自分の情報を、編集したり他の人へ送信することもできます。

1

スマホをお使いになる前に

自分の電話番号を確認する



電話番号は、タップしてコピーすることもできます。

自分の情報を編集したいとき
編集

自分の情報を送信したいとき
メニュー → **送信**

マナーモード／機内モードを利用する

公共の場所などでは、マナーモードに設定しましょう。本製品から音が出ないようになります。

- マナーモードに設定していても、カメラのシャッター音、ビデオの撮影音、緊急ブザーなどは鳴ります。
 - 電波利用が制限される場所では、機内モードを利用しましょう。
- ホーム画面で (設定) → **機内モード** → **機内モード** (ON 表示)

マナーモードを設定／解除する

本製品側面の
 /
→ **マナーOFF**



画面点灯中に

パイプ / **消音**



マナーモードに設定されます

本製品側面の
 /
→ **パイプ** / **消音**



画面点灯中に

マナーOFF



マナーモードを解除するときは

1

スマホをお使いになる前に

アプリの使用履歴を確認する

これまでに起動したアプリの使用履歴画面からアプリを起動できます。アプリの使用履歴画面はアプリ利用中に表示できるので、すばやく別のアプリに切り替えることができます。

1

スマホをお使いになる前に

1 履歴からアプリを起動する

アプリ利用中や
アプリ一覧表示中
に**アプリ履歴**

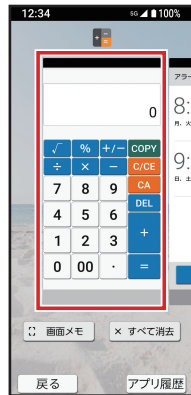


アプリの使用履歴画面になります

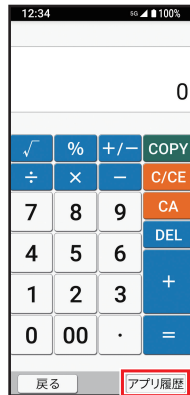
左右にスライド
して起動したい
アプリを表示



アプリをタップ



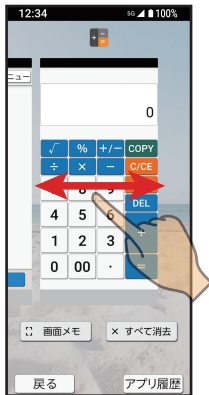
アプリ履歴



アプリの使用履歴を削除するときは

2 使用履歴を削除する

左右にスライドして
履歴を削除したいアプリを表示



上にフリック



すべて消去



すべての履歴を削除するときは

文字を入力する

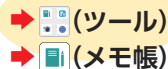
本製品には、文字入力用のボタンはありません。文字入力画面を表示すると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、画面に表示されたキーをタップすることで文字を入力します。

1

スマホをお使いになる前に

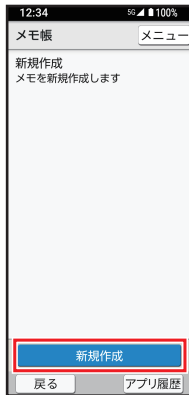
1 文字入力画面を表示する (例：メモ帳)

ホーム画面で「アプリ」




メモ帳画面になります

新規作成



2 文字を

入力する文字が割り当てられているキーをタップ

 **入力する文字の種類を変えるとき**
文字入力画面で「あA1」をタップすると、ひらがな漢字／英字／数字と入力モードを変更することができます。
絵記・顔をタップすると、絵文字／記号／顔文字を入力することができます。
文字種をタップすると、いろいろな文字の種類を選ぶことができます。

文字入力画面になります



ソフトウェア
キーボード

入力する

入力する文字が
表示されるまで
くり返しタップ



文字が入力されます

3 文字を確定する

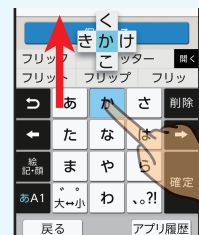
確定

目的の文字の入力が終わったら



入力する文字が割り当てられているキーをロングタッチしたあと、指を目的の文字の方向にドラッグしても、文字を入力することができます（フリック入力）。

例：「<」を入力





実際に文字を入力してみましょう。
ひらがなを入力すれば、漢字やカタカナ、英字にも変換できます。
ここでは、「上田golf」と入力したあと、「上戸とgolf」に修正する操作を例に説明します。

1

スマホをお使いになる前に

4 ひらがなを入力する

あ(3回)



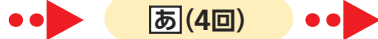
文字入力画面で



「う」と表示されます



同じキーに割り当てられている文字は、
→をタップしてカーソルを右に移動させてから入力します。



あ(4回)

カーソルが右に移動します



「うえ」と表示されます



3 目的の文字が表示されないとき

開くをタップすると他の変換候補が表示されます。

5 漢字に変換する

た → °大⇄小



上田



6 ひらがなを入力する

か (5回)

→ °大⇄小



ら (3回)

→ は (3回)



「うえだ」と表示されます



「上田」が入力されます



「ら」と表示されます



「らるら」と表示されます

1

スマホをお使いになる前に



削除する文字の右にカーソルを移動します。行き過ぎたときは、で逆方向に移動できます。



ひらがなを入力したあと、**開く**▶**変換**の順にタップすると、入力したひらがなに該当する文字だけが表示されます。

1

スマホをお使いになる前に

7 英字に変換する

8 文字を削除する

9 文字を



「gol」が入力されます



カーソルが移動します



「田」が削除されます



「と」の変換候補が表示されます

修正する

戸

た(5回) → 確定



「戸」が入力されます



「と」が入力されます



1

スマホをお使いになる前に



入力した文字をロングタッチして、切り取り/コピーすることができます。ここでは、「上田golf」を「golf上田」に修正する操作を例に説明します。

1

スマホをお使いになる前に

10 文字を選択する

「golf」を長く押す
(ロングタッチ)



文字入力画面で

文字を選択できるようになります

を左右にドラッグして、「golf」を選択



11 文字を切り取って、貼り付ける位置を選択する

切り取り

「上田」の前をタップして、カーソルを移動



「golf」が切り取られます

カーソルが「上田」の前に移動します



コピーを選ぶと、選択した文字を残したまま、ほかの場所にコピーした文字を貼り付けることができます。

12 文字を貼り付ける



メニューが表示されます



「go!」が貼り付けられます



1

スマホをお使いになる前に

楽ともリンクを利用する

よく連絡する相手は、楽ともリンク（ホーム画面の①②③）に登録しましょう。より手軽に、電話やメール、SMSを利用することができます。

- あらかじめ、登録する相手を電話帳に登録しておいてください（[図2-7](#)ページ）。

1

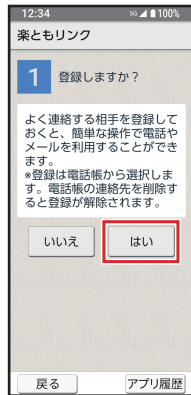
スマホをお使いになる前に

楽ともリンクを登録する

ホーム画面で、
未登録の①～③
のいずれかをタップ



はい



相手のよみがなの
行をタップ



相手をタップ





あらかじめ登録されているアイコンや、電話帳に登録した写真を表示することもできます。

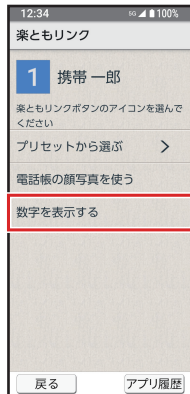
楽ともリンクを登録する

次へ

数字を表示する

戻る

ボタンの下に
相手の名前が表示



1

スマホをお使いになる前に

天気予報を確認する

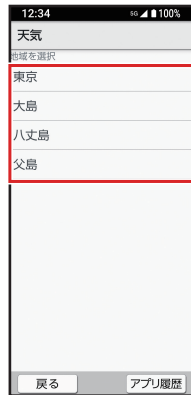
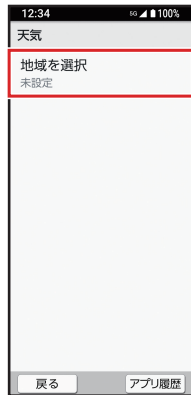
ホーム画面の時計部分を利用して、天気予報を確認しましょう。

ホーム画面にお使いの地域の天気を表示する

ホーム画面で、
時計部分をタップ

地域を選択

都道府県をタップ
→ 地域をタップ



地域が設定されます

詳しい天気予報を確認する

ホーム画面で、
時計部分をタップ



天気予報のページが表示されます

1

スマホをお使いになる前に

おなじみの機能を

使ってみましょう

電話を利用する	2-2
電話帳を利用する	2-7
Gmailを利用する	2-12
インターネットを利用する	2-18
カメラを利用する	2-21

2

電話を利用する

相手の電話番号を入力して、電話をかけてみましょう。(電話は、海外でもご利用になれます。)

スマホでは、画面に表示されるダイヤルボタンをタップして電話番号を入力します。

※通話中、または着信中の画面(2-2から2-5ページ)は、迷惑電話対策機能がONになっているときの表示です。

詳細は「迷惑電話対策機能について」をご参照ください。(P.3-2ページ)

電話番号を入力して電話をかける

ホーム画面で



電話アイコンが点滅しているときに、電話履歴画面が表示され、電話をかけ直すことができます。詳しくは、2-6ページを参照してください。新しく電話をかけるときは、電話をタップします。

電話画面になります

相手の電話番号を
タップ



(または発信)



電話帳に登録していない電話番号に発信したとき「ご注意ください」という画面が表示されることがあります。ご確認のうえ「発信」をタップして、発信してください。

発信されます。相手が電話を受けると

2

おなじみの機能を使ってみましょう

2-2



相手の声が聞こえづらいとき

- ・本製品側面の **▲** をくり返し押しすると、相手の声の音量が大きくなります。また、**▼** をくり返し押しすると、小さくなります。
- ・通話中に **音量・音質** ▶ 「トリプルくっきりトーク」の **OFF** (**ON**表示) と操作すると、周囲のノイズを抑え、自分の声や相手の声を明瞭にします。
- ・通話中に **音量・音質** ▶ 「スロートーク」の **OFF** (**ON**表示) と操作すると、相手の声がゆっくり聞こえるようになります。

電話番号を入力して電話をかける



通話中画面

通話を終了するときには



電話が切れます



楽ともリンクで電話をかけるとき

楽ともリンクに登録している場合は手軽に電話をかけることができます (P.1-36ページ)。

①～③のいずれかをタップ▶ **楽とも** または **電話する** と操作すると、発信されます。





電話帳に登録していない電話番号／不明な電話番号と通話を終了するとき「ご注意ください」という画面が表示されることがあります。ご確認のうえ**閉じる**をタップして、画面を閉じてください。



通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。




電話がかかってきたら、が点滅してお知らせします。点滅しているを押すか、**応答**を下にスライド（画面点灯時は**応答**をタップ）すると電話を受けることができます。

かかってきた電話を受ける

2

おなじみの機能を使ってみましょう

が点滅し、
着信中画面が表示



電話が
かかってくると





(または**応答**を
下へスライド)



通話ができます



着信中画面が表示
されず、が点滅
しているとき

かかってきた電話を受けなかったことを示しています（不在着信）。このときを押すと、電話の履歴画面になります。詳しくは、2-6ページを参照してください。



・「スライド」は「ドラッグ」と同じ操作です。
・画面ロックを解除しているときは、**応答**をタップして通話を開始することもできます。

かかってきた電話を受ける



通話中画面

通話を終えるときは



電話が切れます



電話帳に登録していない電話番号／不明な電話番号と通話を終えたとき「ご注意ください」という画面が表示されることがあります。ご確認のうえ「閉じる」をタップして、画面を閉じてください。



通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。

電話の履歴を確認(利用)する

ホーム画面で



履歴



確認(利用)する
履歴をタップ



(または発信)



電話帳を利用する

次ページに続きます▶

よく連絡する相手は、電話帳に登録しておきましょう。

電話帳には、いろいろな情報を登録することができます。ここでは、相手の名前と電話番号、メールアドレスを登録してみましょう。

電話帳に登録する

ホーム画面で

アプリ▶

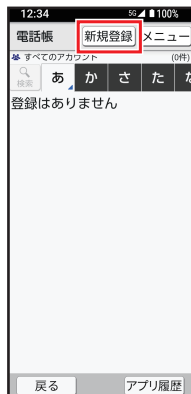
電話帳



ホーム画面で

電話帳一覧画面になります

新規登録



Google アカウントが設定されているとき

電話帳の登録先を確認する画面が表示されます。このときは登録するアカウント▶OKの順にタップしてください。

電話帳新規登録画面になります

名前入力欄(姓)を
タップ



ソフトウェアキーボードが表示されます

2

おなじみの機能を使ってみましょう



名前のよみがなについて

名前のよみがなは、名前をもとに自動的に入力されます。正しくないときは、よみがな入力欄で修正することができます。

電話帳に登録する

相手の姓を入力▶

次へ▶相手の名を入力▶次へ

姓のよみがなを確認

次へ▶名のよみがなを確認▶次へ

相手の電話番号を入力▶次へ

相手のメールアドレスを入力▶完了

2

おなじみの機能を使ってみましょう



よみがな入力欄へ移動します



電話番号入力欄へ移動します



メールアドレス入力欄へ移動します

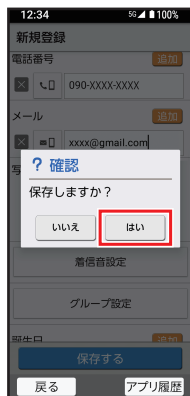


電話帳に登録する

保存する



はい



2

おなじみの機能を使ってみましょう



登録した電話帳を確認してみましょう。電話帳は、登録した相手のよみがなが順に整理されています。電話帳詳細(確認)画面から、電話やメールを利用することができます。

電話帳から電話をかける

2

おなじみの機能を使ってみましょう

ホーム画面で

アプリ

(電話帳)



ホーム画面で

電話帳一覧画面になります

相手のよみがなの行をタップ



よみがなの行が表示されていないとき
よみがなの行を左右にドラッグすると、隠れているよみがなの行が表示できます。

相手をタップ



電話帳詳細(確認)画面になります

電話帳から電話をかける



2

おなじみの機能を使ってみましょう

Gmailを利用する

本製品には、便利な楽ともリンクと、メールボタン(✉)があります。家族へのメール送信は楽ともリンクで、受信は(✉)から手軽に確認など、目的に応じて使い分けてください。

楽ともリンクでメールを送信する

ホーム画面で、メール送信
したい相手が登録されて
いる1~3をタップ

メール作成

件名欄をタップ

件名を入力 次へ



2

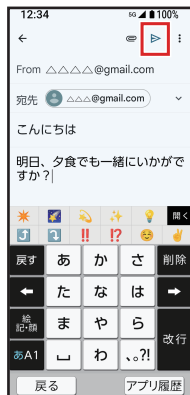
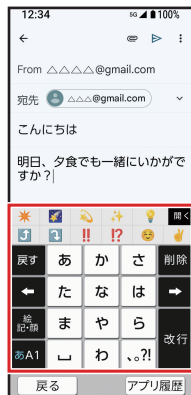
おなじみの機能を使ってみましょう



Gmailの利用には、Google アカウントの設定が必要です。
 ホーム画面で⚙️(設定)▶️ **すべてを見る**
 ▶️ **パスワードとアカウント**▶️ **アカウントを追加**▶️ **Google**
 と操作すると、設定することができます。

楽ともリンクでメールを送信する

本文を入力



2

おなじみの機能を使ってみましょう

✉でメールを送信する

ホーム画面で



作成



宛先を入力



件名欄をタップ▶
件名を入力▶次へ

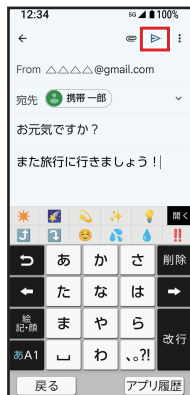
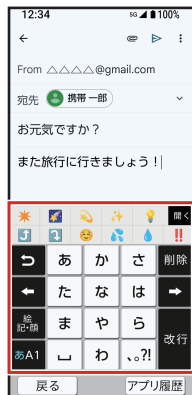




カメラで撮影した写真を送信する
メール作成画面で ➔ 画面に従って操作

でメールを送信する

本文を入力



電話帳からメールを送信

ホーム画面で [アプリ] ➔ (電話帳) ➔ 相手のよみがなの行をタップ ➔ 相手をタップ
➔ [メール] ➔ 件名、本文を入力して (送信)

2

おなじみの機能を使ってみましょう

2

おなじみの機能を使ってみましょう

メールを受信する→返信する




メールを受信すると

メールを受信する→返信する

本文を入力



 以前に送受信した
メールを確認する
確認するメール
をタップ



2

おなじみの機能を使ってみましょう

インターネットを利用する

このスマホは、スマホ専用ウェブサイトや、パソコン用ウェブサイトを読覧することができます。ここでは、インターネットへの接続方法と、情報の検索のしかたを見ていきましょう。

1 接続する

ホーム画面で
(インターネット)



ホーム画面で

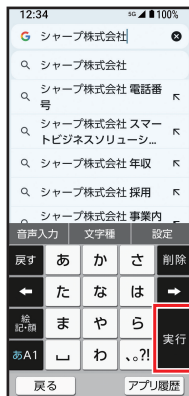
ウェブサイトの画面になります

2 情報を検索する

URL入力欄を
タップ



知りたい情報を入力→**実行**



検索結果の画面になります

検索結果をタップ



リンク先の画面になります

2

おなじみの機能を使ってみましょう

3 情報を閲覧する

上下にドラッグして
画面を移動



リンク先の情報を確認する
リンク先をタップすると、リンク先の画面になります。



1つ前の画面に戻るときは、**戻る**をタップします。

インターネットを終了するとき

4 終了する



2

おなじみの機能を使ってみましょう

2

おなじみの機能を使ってみましょう

ブックマークを登録する

情報画面で：



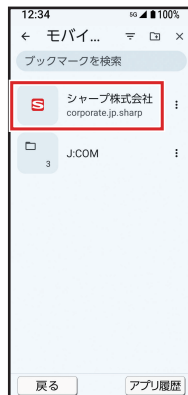
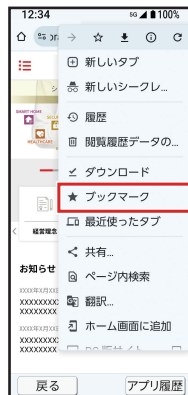
ブックマークに登録されます

ブックマークを利用する

情報画面で：



利用するブックマークをタップ



ウェブサイトの画面になります

カメラを利用する

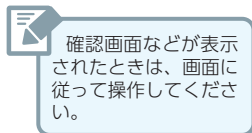
次ページに続きます▶

本製品のカメラを使って写真(静止画)やビデオ(動画)を撮ってみましょう。撮影後は、自動的に保存されます。

- 何も操作せずにそのままにしておくと、カメラは自動的に終了します。

1 カメラ起動

ホーム画面で
カメラ



2 写真を撮る

被写体を画面に
表示して○
(または▲/▼)



写真が撮影されます



タップすると写真を表示

2

ビデオを撮るとき

おなじみの機能を使ってみましょう



ビデオを撮影中でも、○をタップして
写真を撮ることができます。

3 ビデオを撮る

4 QR

2

おなじみの機能を使ってみましょう

動画に切替



ビデオ撮影に切り替わります

被写体を画面に
表示して



撮影が開始されます

撮影を終える
ときは、



QRコードを読み取るとき

写真に切替

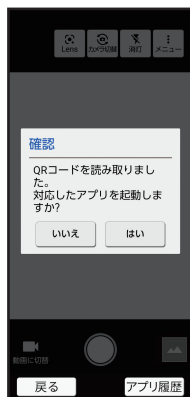


写真撮影に切り替わります

コードを読み取る

QRコードを
画面に表示

QRコードが読み取られます

以降は、画面に従って
操作

QRコードとは

QRコードは、右の画像のように、白黒の正方形が集まってできています。本製品のカメラで読み取ることで、スマホ決済やアプリのダウンロード、ウェブサイトやメールアドレスの表示などができます。



2

おなじみの機能を使ってみましょう



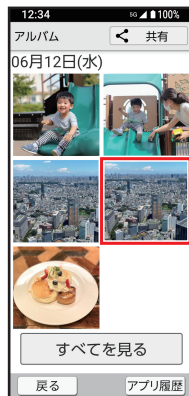
撮った写真やビデオは、「アルバム」で確認できます。
アルバムでは、写真やビデオをメールで送信することができます。

写真／ビデオを確認する

ホーム画面で
アルバム



確認する写真や
ビデオをタップ



写真が表示／ビデオが再生されます



3

迷惑電話対策機能について	3-2
地図を確認する	3-6
アラームを利用する	3-7
radiko+FMを利用する	3-8
日々の歩数を確認する	3-10
FeliCa [®] 機能(おサイフケータイ [®])を利用する	3-12

おすすめの機能を 使ってみましょう

迷惑電話対策機能について

迷惑電話に巻き込まれないように注意喚起をしてくれます。

ここでは、電話帳に登録していない電話番号からの着信時の流れを説明します。

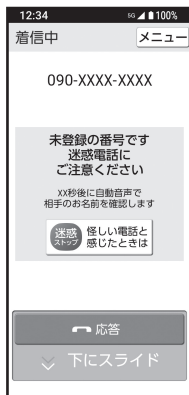
※迷惑電話対策機能はお買い上げ時に搭載されている電話アプリでのみ使用することができます。

1 着信

■電話に出ないで
相手を確認する場合
(電話に出る前確認)

■すぐに電話をお断りする場合

■電話を受ける場合



応答

2 通話

自動音声で
相手の名前を確認※1

自動音声でお受けします。この通話は防犯のため録音されます。恐れ入りますが、「ピー」という発音音のあとに、あなたのお名前とご用件をおっしゃってください。*2

自動音声で
電話をお断り

この電話は、お受けすることができません。(3回再生)

通話※1

※1 相手の名前の確認中、または通話中でも  怪しい電話と感じたときは  とタップして自動音声で電話をお断りすることができます。

通話内容は自動で録音されます。録音した内容は、録音リストから再生して確認できます。

※2 お名前確認時の自動音声のモードは設定で選択可能です。

3

おすすめの機能を使ってみましょう

3-2

着信画面／通話画面で「メニュー」
 →「迷惑ストップ」と操作しても、「迷惑ストップ」ボタンを操作できます。

緊急通報受理機関からの着信時にも「迷惑電話のご注意」が表示されることがあります。

3 終話

一定時間経過後
 自動音声で電話をお断り

→自動的に終話

ただいま電話に出ることができません。
 恐れ入りますが、後ほどおかけ直してください。

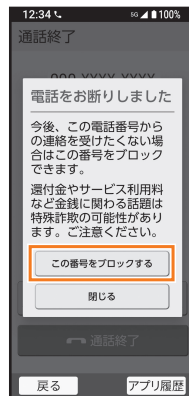
自動的に終話

通話終了

4 ブロック

■着信のあった電話番号を今後拒否したい場合

この番号をブロックする



公衆電話や番号非通知の相手からの場合は、「閉じる」のみが表示されます。

以降は、画面に従って操作

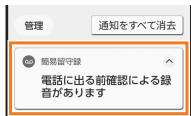
迷惑電話対策機能で 録音した内容を再生する

■ステータスバーから

- 1 通話終了後にステータスバーを下にフリック



- 2 電話に出る前確認による録音があります



- 録音リストが表示されます。

- 3 再生したい録音をタップ

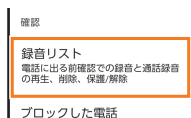


■設定から

- 1 ホーム画面で (設定)

▶ **迷惑電話の対策**

▶ **録音リスト**



- 録音リストが表示されます。

- 2 再生したい録音をタップ

録音リスト画面の見かた

	080XXXXXXXX	06/12 12:34
	080XXXXXXXX	06/12 12:10
	080XXXXXXXX	06/12 11:28
	080XXXXXXXX	06/12 11:08

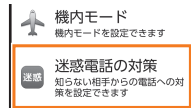
- : 未再生の録音
- : 「電話に出る前確認」で録音
- : 通話中に録音
- : 保護した録音

迷惑電話対策機能の設定をする

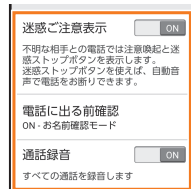
電話帳に登録していない電話番号や、電話番号が不明な相手からの電話への対策を設定することができます。

- 1 ホーム画面で (設定)

▶ **迷惑電話の対策**




- 2 設定したい項目をタップ



- 以降は、画面に従って操作してください。

■設定項目

迷惑ご注意表示	電話帳に登録していない相手との電話で注意を促す表示をするかどうかを設定します。 ご購入時は、ONになっています。
電話に出る前確認	電話帳に登録していない相手からの着信時に、電話に出る前に自動音声で応答して、相手の声を録音します。 ご購入時はONになっています。 ●「電話に出る前確認」が動作するときは、簡易留守録は動作しません。
自動音声のモード	自動音声の種類を選択できます。
応答までの時間	着信してから自動音声が始まるまでの時間を設定できます。
通話録音	すべての通話を自動で録音するかどうかを設定します。 ^{*1}
録音リスト	「電話に出る前確認」や、通話中に録音した内容を確認できます。
ブロックした電話	指定した電話番号からの着信／SMSなどを拒否することができます。
不明な電話	不明な電話からの着信をブロックするかどうかを設定します。
番号を追加	指定した電話番号からの着信とSMSを拒否します。 ^{*2} ●登録済みの電話番号の  → ブロックを解除 と操作すると、登録済みの番号を解除できます。

※1 録音できるのは、1件あたり約60分間で、100件までです。100件録音されている場合は、古いものから順に削除されます。最大20件、削除されないように保護することができます。

※2  → **履歴** → ブロックしたい電話番号をタップ → **メニュー** → **着信のブロック** → **ブロック** と操作すると、着信履歴から着信拒否する番号を登録できます。

地図を確認する

目的地までの自動車／電車／徒歩などでの経路を、地図に表示させ確認することができます。

※経路を選択するときに表示されるアイコンは、国や地域、その他の対応条件によって異なります。

目的地までの経路を確認する

現在地から目的地までの経路を確認する方法を例に説明します。

1 ホーム画面で📍(マップ)



- 地図が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2 📍



- 📍 をタップすると現在地を表示することができます。

3 目的地入力欄をタップ→目的地を入力→検索



- 経路候補が表示されます。

4 経路→🚗(自動車)／🚆(公共交通機関)／🚶(徒歩)／🚕(タクシー)／🚲(自転車)



5 ナビ開始



- ナビゲーションが開始されます。
- 🚆 (公共交通機関) を選択したときは、経路をタップしたあとに「ナビ開始」をタップします。

アラームを利用する

本製品は、アラームを設定すると、目覚まし時計としても利用できます。あらかじめ、いくつかの時刻を設定しておく、必要に応じて切り替えることができます。

アラームを設定する

- 1 ホーム画面で**アプリ**→
アラーム



- アラーム画面になります。

- 2 **追加する**



- 3 **+**/**-**をくり返しタップして、時刻を設定→**OK**



- アラームが設定されます。

アラーム設定時刻になると

アラーム音が鳴り、お知らせします。

16:30

アラーム



- アラーム音を止めるときは、**停止**を下にドラッグします。
- **スヌーズ**を下にドラッグするか、**🔊**や**🏠**を押すと、スヌーズ待機状態になり、再度アラームでお知らせします。

3

おススメの機能を使ってみましょう

radiko+FMを利用する

インターネット経由で、今いるエリアで放送しているラジオ番組を聴いたり、アナログFMラジオに切り替えて聴いたりすることができます。

ラジオを聴く

1 ホーム画面で**アプリ**

→ (ツール)

→ (radiko+FM)



2 内容を確認し、

承諾してradikoを利用する

す。本規約の各条項をよくお読みいただき、ご同意いただいた場合のみ、本ソフトウェアの使用と、本サービスの視聴ができるものとします。
なお、本ソフトウェアの使用もしくは本サービスの視聴の開始、または本サービスの画面等における本規約への同意を意味するボタンの押下、のいずれか早い時

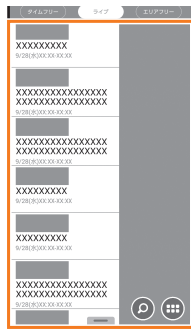
承諾してradikoを利用する

戻る

アプリ履歴

- インターネットラジオの番組表画面になります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3 聴きたい番組をタップ



- 選択した番組の画面が表示され、ラジオを聴くことができます。

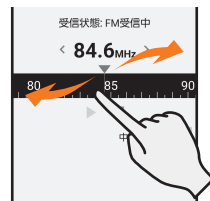
アナログFMラジオを聴く

アナログFMラジオを聴くときは、あらかじめ、市販のイヤホンの本製品に接続してください。

1 インターネットラジオの番組表画面で (メニュー) → **FMチューナー**



2 ▶ → **ダイヤル**を左右にフリックして受信



- 受信したアナログFMラジオを聴くことができます。

日々の歩数を確認する

からだメイトで歩数や体重を記録できます。
歩数や体重の履歴をグラフで表示して、日別、月別で比較することもできます。

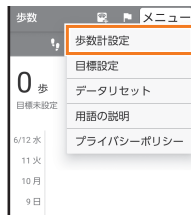
からだメイトを設定する

1 ホーム画面で**アプリ** →
からだメイト



• からだメイト画面になります。

2 **メニュー** → **歩数計設定**



3 **身長** → 身長入力欄をタップ
→ 身長を入力 → **設定**



• **はい**をタップすると、歩幅が
自動で設定されます。

4 **体重** → 体重を入力 → **設定**



5 **戻る**



• 設定が完了します。

3

おすすめの機能を使ってみましょう



測定した歩数や歩行距離・時間、消費カロリーなどはあくまでも目安となります。

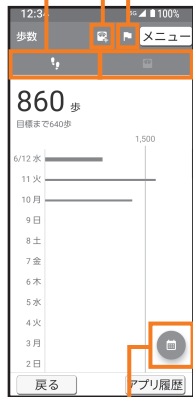


歩数はロック画面でも確認できます。

からだメイト画面について

歩数や体重をグラフで確認することができます。


歩数を表示
体重を入力
目標を設定



体重を表示


日表示／月表示を切り替え

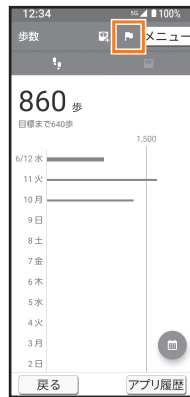
体重を記録する

からだメイト画面でをタップすると、今日の体重を記録することができます。毎日記録すると、体重の推移をグラフで確認できます。



目標を設定する

からだメイト画面でをタップすると、歩数と体重の目標を設定できます。目標を設定すると、グラフに目標が表示されます。



3

おすすめの機能を使ってみましょう

FeliCa[®]機能(おサイフケータイ[®])を利用する

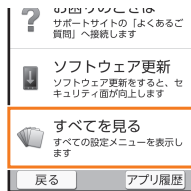
おサイフケータイ[®]とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFC機能を設定する

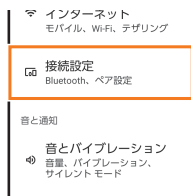
NFC機能をONにすると、おサイフケータイ[®]対応サービスが利用できます。

1 ホーム画面で(設定)

→ **すべてを見る**



2 接続設定



3 接続の詳細設定

→ **NFC/おサイフケータイ**



4 NFC/おサイフケータイ



●タップするたびにON/OFFが切り替わります。

FeliCa[®]に対応したサービスを利用する

1 ホーム画面で**アプリ** → **ツール**



2 おサイフケータイ



●初期設定画面が表示された場合は、画面に従って操作してください。

3 利用したいサービスを選択

●以降は、画面に従って操作してください。

4

指紋を登録する	4-2
簡単お支払いを利用する	4-4
顔を登録する	4-5

もっと便利に 使いこなすために

指紋を登録する

事前に指紋を登録すると、指紋センサーに指を当てて画面ロックを解除(☞1-18ページ)することができます。

もっと便利に使うための

4

指紋を登録する

1 ホーム画面で(設定)

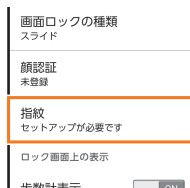


- 設定画面になります。

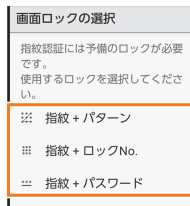
2 ロック画面



3 指紋

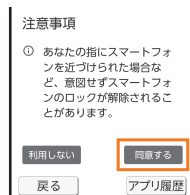


4 予備の画面ロック解除方法を設定

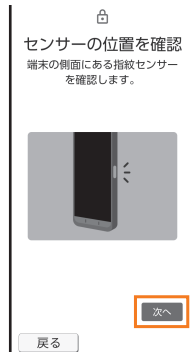


- 指紋認証ができないときの画面ロック解除方法を設定します(☞1-17ページ)。

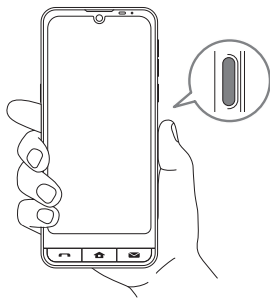
5 同意する



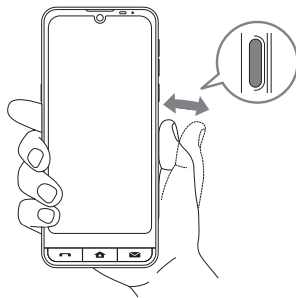
6 次へ



7 指紋センサーに指を当てる

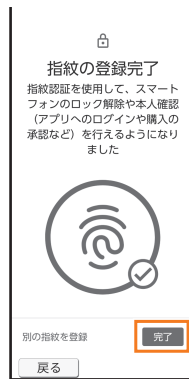


8 本製品が振動したら指を離す



- 指紋の登録完了画面が表示されるまで、指紋センサーに当てる位置を少しずつ変えながら繰り返してください。

9 完了



- 指紋の登録が完了します。

簡単お支払いを利用する

ホーム画面で指紋センサーを長押しするだけで、キャッシュレス決済アプリを起動することができるように設定します。起動するアプリを設定することもできます。

もっと便利に使いこなすために

4

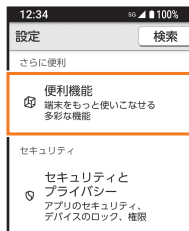
簡単お支払いを設定する

1 ホーム画面で (設定)

→ **すべてを見る**



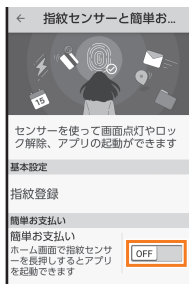
2 便利機能



3 指紋センサーと簡単お支払い



4 OFF (ON 表示)



- 操作④で「簡単お支払い」→「はじめに起動するアプリ」をタップすると、指紋センサーを長押しした際に、起動するアプリを設定できます。
- 操作④で「簡単お支払い」→「あとから起動するアプリ」をタップすると、はじめに起動するアプリを表示させた際に、右下の「切替」ボタンから切り替えできるアプリを設定できます。

顔を登録する

次ページに続きます▶

事前に顔を登録すると、画面を見るだけですばやくロックを解除することができます。
また、マスクをしたままでもロック解除できるように設定できます。

顔を登録する

1 ホーム画面で [設定] (設定)

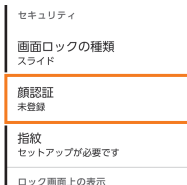


●設定画面になります。

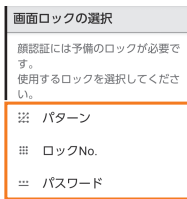
2 [ロック画面]



3 [顔認証]



4 予備の画面ロック解除方法を設定



●顔認証ができないときの画面
ロック解除方法を設定します
(☞1-17ページ)。

5 内容を確認して [次へ]



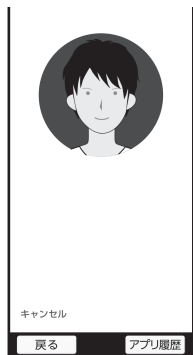
6 内容を確認して [OK]



もっと便利に使うために

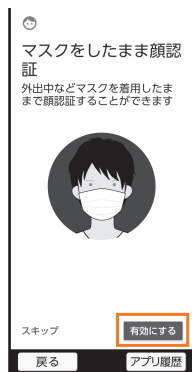
4

7 顔を枠内に入れる



- 顔が登録されます。顔登録完了と表示されたら、登録完了です。

8 マスクを着用時にも顔認証を利用したい場合は有効にする



- 顔の登録が完了します。
- マスク着用時の顔認証を利用しない場合は「スキップ」をタップしてください。

顔認証登録後、ホーム画面で

- ⚙️ (設定) → 🔒 ロック画面
- 🗑️ 顔認証 → 🔓 ロックを解除
- 🗑️ マスクをしたまま顔認証をオンにして設定することもできます。

ソフトウェアを更新する	5-2
故障とお考えになる前に	5-3
SIMについて	5-8
SIMカードを取り付ける／取り外す	5-9
eSIMについて	5-12
本製品のご利用について	5-13
Bluetooth [®] ／無線LAN (Wi-Fi [®]) 機能ご使用時の お願い	5-15
PINコードについて	5-19
電波障害自主規制について	5-20
データ通信料・通話料について	5-20
アプリケーションについて	5-21
安全上のご注意(必ずお守りください)	5-22
材質一覧	5-33
取り扱い上のご注意	5-34
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意	5-40
輸出管理規制	5-49
主な仕様	5-50
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	5-52
Regulatory Information	5-54
FCC Notice	5-59
知的財産権について	5-62
索引	5-65

ソフトウェアを更新する

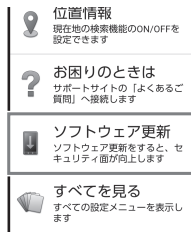
最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスやセキュリティ向上を実現し、最新の拡張機能を入手できます。

ご自分で確認して更新する

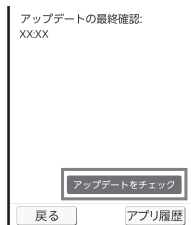
1 ホーム画面で (設定)



2 ソフトウェア更新



3 アップデートをチェック



- 以降は、画面に従って操作してください。

ソフトウェア更新時のご注意

- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- 更新前にデータのバックアップをとっておくことをおすすめします。

本製品のご利用中に、何かおかしい、故障かな？と思ったら、修理や問い合わせの前に、まずはここを確認しましょう。

Q 電源が入らない

- A**
- 本製品側面の ⏻ を長押ししていますか。「SHARP」と表示されるまで、 ⏻ を押し続けてください。
 - 充電はできていますか。充電ができていないときは、本製品を充電してください。
 - 本製品の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れた直後は電源が入りません。本製品の温度が下がったあと、電源を入れてください。

Q 電源が自動的に切れる／電源が入らない

- A**
- 本製品の内部温度が高い状態のまま使用し続けると、自動的に電源が切れます。本製品の温度が下がったあと、電源を入れてください。

Q 動作が不安定

- A**
- 電源を入れ直してください。電源が切れないときは、本製品側面の ⏻ を長押し（8秒以上）して、強制的に電源を切ることができます。
 - 「インターネット」の画面（タブ）をたくさん開いていませんか。次の操作で、不要なインターネットの画面を閉じてください。
ホーム画面で 🌐 （インターネット）▶画面右上の 30 ▶不要な画面の \times
 - 画面を上下にフリックすると、隠れている画面が表示できます。
 - 30 内の数字は、開いている画面の数によって変わります。
 - ホーム画面で 🌐 （インターネット）▶画面右上の 30 ▶ ⋮ ▶**すべてのタブを閉じる**
▶**すべてのタブを閉じる**と操作すると、すべてのインターネットの画面を閉じます。

Q 本製品が動作を停止する／入力を受け付けない

- A**
- 本製品側面の ⏻ を長押し（8秒以上）して、強制的に電源を切ったあと、電源を入れ直してください。

Q 画面に触れていないのに本製品が勝手に動作する／画面に触れても本製品が反応しない

A ●本製品側面の Ⓞ を押して画面を消灯させたあと、再度 Ⓞ を押して画面を点灯させてから操作してください。

Q 画面ロックが解除できない

A ●電源を入れ直してください。電源が切れないときは、本製品側面の Ⓞ を長押し(8秒以上)して、強制的に電源を切ることができます。

Q 電池の消費が早い

A ●電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。
●モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本製品の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、ホーム画面で ⚙ (設定)▶**すべてを見る**内の「バッテリー」の「長エネスイッチ」を利用してください。

Q 充電できない／充電に時間がかかる



A ●ACアダプタ(別売)のUSB Type-Cプラグが本製品にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
●ACアダプタ(別売)の電源プラグが、コンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
●指定品以外のACアダプタ(別売)などを使っていませんか。必ず指定のACアダプタ(別売)を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。
●ACアダプタ(別売)のUSB Type-Cプラグ、本製品の外部接続端子が汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな柔らかい布などで清掃してから、充電し直してください。
●お知らせランプが赤色に点滅していませんか。このときは、充電ができていません。指定の充電用機器を使用して充電してください。

Q 充電が止まる



A ●本製品の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本製品の温度が下がると、充電を再開します。

Q 電話やメール、インターネットが利用できない**A** ●電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。




●電源を入れ直してください。

●「機内モード」に設定されていませんか。ステータスバーにが表示されているときは、次の操作で「機内モード」を解除してください。ホーム画面で (設定) ▶ **機内モード**▶ **機内モード** (OFF  表示)

●「モバイルデータ」が無効になっていませんか。次の操作で「モバイルデータ」が有効となっていることを確認してください。


ホーム画面で (設定) ▶ **すべてを見る**▶ **ネットワークとインターネット**▶ **Wi-Fi とモバイル ネットワーク** ▶ ▶ **モバイルデータ** ( ON 表示)

●無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。


ホーム画面で (設定) ▶ **すべてを見る**▶ **ネットワークとインターネット**▶ **Wi-Fi とモバイル ネットワーク** ▶ ▶ **アクセス ポイント名** ▶ **メニュー**▶ **初期設定にリセット****Q** 電話がかけられない／繋がらない**A** ●「機内モード」に設定されていませんか。ステータスバーにが表示されているときは、次の操作で「機内モード」を解除してください。ホーム画面で (設定) ▶ **機内モード**▶ **機内モード** (OFF  表示)

●相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。


●電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q 電話の相手の声が聞こえない**A** ●通話音量が小さくなっていませんか。通話中に本製品側面のを押し、通話音量を大きくしてください。



Q アプリが追加できない

- A** ●内部ストレージの空き容量が少なくなっていますか。次の操作で空き容量を確認することができます。
- ホーム画面で  (設定) → **すべてを見る**
→ **ストレージ**
- 本製品に対応していないアプリは、追加することができません。

Q アプリが起動しない

- A** ●アプリの初回起動時、アクセス権限などの許可を設定しましたか。許可するように設定していないと、アプリを起動できません。次の操作で設定を変更してください。
- ホーム画面で  (設定) → **すべてを見る** → **アプリ**
→ **XX 個のアプリをすべて表示** → **アプリをタップ**
→ **権限** → 「許可しない」に表示されている機能を
タップ → **許可する** / **常に許可** / **常にすべて許可**
/ **アプリの使用中的み許可** / **毎回確認する**
- XXには、インストールされているアプリの数が表示されます。

Q 新たにアプリを追加して以後、動作が不安定

- A** ●新たに追加したアプリが原因の可能性がります。セーフモードでアプリを削除してください。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。
- 本製品側面の  (長押し) → **電源を切る** を長く押す → **OK**
- セーフモード中は画面左下に「セーフモード」と表示されます。
 - セーフモードで再起動すると、通常の状態です電源を入れることができます。
 - セーフモード中は、機内モードに設定されます。セーフモードを解除しても、機内モードの設定が維持されますのでご注意ください。
 - セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
 - セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。
 - 以下の操作でアプリを削除することができます。ホーム画面で  (Play ストア) → 右上のアカウントアイコンをタップ → **マイアプリ&ゲーム**
→ **管理** → 削除したいアプリをタップ
→ **アンインストール** → **アンインストール**

Q SIMカードが認識されない

- A**
- SIMカードは正しく取り付けられていますか。取り付け位置や、SIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、SIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、SIMカードが破損している可能性があります。
 - SIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。SIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。
 - 異なるSIMカードを取り付けていませんか。使用できないSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいSIMカードであることを確認してください。

Q 画面が急に暗くなる


- A**
- 本製品の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本製品の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

Q カメラが起動できない／自動的に終了する

- A**
- カメラ起動後、画像撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。
 - 本製品の温度が高い状態のままカメラを使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了します（撮影データは保存されます）。

Q アイコンをロングタッチしたら、吹き出しが出てきた



- A**
- アプリによっては、ロングタッチするとメニューが表示されます。表示される内容は、アプリごとに異なります。
 - メニューを使わないときは、を押すか、メニュー以外の場所をタップすると、元に戻ります。

SIMについて

本製品はeSIM(ダウンロード型SIM)とnanoSIMカードに対応しています。モバイルデータ通信や音声通話発信、SMSの送信などの操作にどちらのSIMを使うか選択できます。

SIMカードについて

SIMカードにはお客さまの電話番号などが記録されています。

本製品にはSIMロックはされておりません。

- SIMカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - SIMカードのIC(金属)部分には触れないでください。
 - 正しい挿入方向をご確認ください。
 - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- SIMカードを正しく取り付けしていない場合やSIMカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- 取り外したSIMカードはなくさないようにご注意ください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因となります。
- SIMカード着脱時は、必ずTypeC共通ACアダプタ02(別売)などのUSB Type-Cプラグを本製品から抜いてください。

eSIMが設定されていない場合／SIMカードが挿入されていない場合

次の操作を行うことができません。

- 電話をかける*／受ける
 - SMSの送受信
 - SIMカードロック設定
 - 本製品の電話番号およびメールアドレスの確認
- 上記以外でも、お客さまの電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。
- ※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります(なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

SIMカードを取り付ける／取り外す

次ページに続きます▶

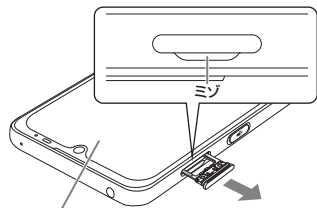
SIMカードを利用するときは、この項目の説明に従って、取り付け／取り外しを行ってください。

SIMカードを取り付ける

必ず本製品の電源を切ったあとで行ってください。

- SIMカードは、あらかじめSIMカード／microSDメモリカードトレイに取り付ける必要があります。SIMカード／microSDメモリカードトレイに取り付けずに、SIMカードを取り付けしないでください。

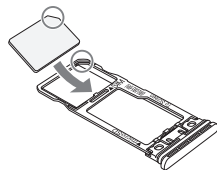
1 ディスプレイを上にして、ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す



ディスプレイを上

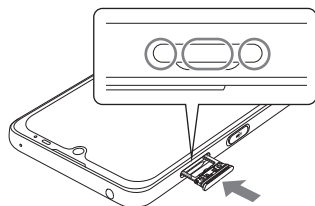
- ディスプレイを上にして、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたリ、本製品を立てた状態でSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出すと、SIMカードやmicroSDメモリカードがSIMカード／microSDメモリカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き抜いてください。

2 SIMカードをSIMカード／microSDメモリカードトレイに取り付ける



- SIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
- SIMカードはSIMカード／microSDメモリカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本製品に差し込むと、破損の原因となります。

3 SIMカード／microSDメモリカードトレイ挿入口に、SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む



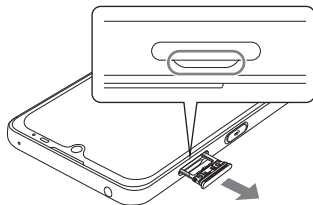
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。

- SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本製品とSIMカード／microSDメモリカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- 防水・防塵性能維持のため、SIMカード／microSDメモリカードトレイは完全に閉じてご利用ください。

SIMカードを取り外す

必ず本製品の電源を切ったあとで行ってください。

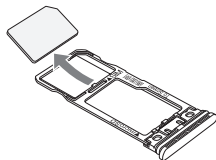
- 1 **ディスプレイを上にして、ミゾに指先をかけて、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出す**



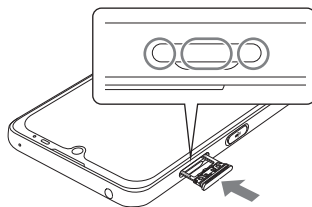
- ディスプレイを上にして、SIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたり、本製品を立てた状態でSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き出すと、SIMカードやmicroSDメモリカードがSIMカード／microSDメモリカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。

- SIMカード／microSDメモリカードトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にSIMカード／microSDメモリカードトレイを引き抜いてください。

- 2 **SIMカードを取り外す**



- 3 **SIMカード／microSDメモリカードトレイ挿入口に、SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む**



- SIMカード／microSDメモリカードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- SIMカード／microSDメモリカードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本製品とSIMカード／microSDメモリカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- 防水・防塵性能維持のため、SIMカード／microSDメモリカードトレイは完全に閉じてご利用ください。

eSIMについて

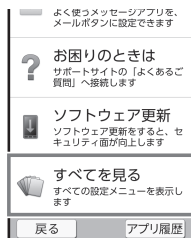
本製品は、eSIMに対応しております。eSIMを利用することで2回線利用することができます。eSIMを利用するときには、この項目の説明に従って、プロフィールダウンロードを行ってください。

eSIMをダウンロードする

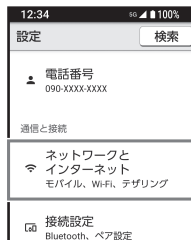
- あらかじめWi-Fi®を設定し、無線LAN(Wi-Fi®)機能をONにしておいてください。
- プロフィールダウンロード用のQRコードをお手元に用意してください。

1 ホーム画面で (設定)

→ **すべてを見る**



2 ネットワークとインターネット



3 SIM → SIM の追加



4 新しい eSIM をダウンロード



5 QRコードを読み取る

ネットワークのQRコードをスキャン
ネットワークプロバイダからQRコードが提供されている場合は、コードをボックスの中央に合わせてスキャンしてください



- 以降は、画面に従って操作してください。

本製品のご利用について

次ページに続きます▶

- 本製品をご利用になる前に、本書の『安全上のご注意』をお読みの上、正しくご使用ください。
- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください（ただし、5G/4G LTE/WiMAX 2+/UMTS/GSM方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用します。
- 本製品は国際ローミングに対応しておりますが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 海外でご利用になる場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『かんたんマニュアル(本書)』の記載内容を守らないことにより生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の計測センサーやGPSにより得られる測位などの情報は、あくまで目安となり、高度な信頼性を必要とする目的でのご利用はできません。測位の誤差による損害および逸失利益に関して、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータ

の修復により生じた損害および逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に登録された連絡先や画像／動画などのデータは、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご

了承ください。

- 本製品に保存されている写真／動画データや音楽データは、パソコンやクラウドサービスなどに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
 - 一般のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。
- ※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
製造元：シャープ株式会社

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能ご使用時のお願い

次ページに続きます▶

Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信距離は異なります。

無線LAN(Wi-Fi®)についてのお願い

- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は、日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN(Wi-Fi®)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びていると

ろや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信距離は異なります。

周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能(2.4GHz帯)は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

本製品で以下の操作を行うことで、周波数帯に関する情報や注意事項をご確認いただくことができます。

ホーム画面で  (設定) ▶ [すべてを見る](#) ▶ [デバイス情報](#)
▶ [規制ラベル](#)

●Bluetooth®機能：2.4FH/XX8

2.4FH/XX8

本製品は2.4GHz帯を使用します。
FHは変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。
XX8はその他方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

●無線LAN (Wi-Fi®) 機能：2.4DS/OF4

2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。
変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。
本製品の2.4GHz帯の無線LAN (Wi-Fi®) で使用できるチャンネルは、1～13です。
利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®機能ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

2.4GHz帯無線LAN (Wi-Fi®) ご使用上の注意

本製品の無線LAN (Wi-Fi®) 機能の使用周波数は、2.4GHz帯、5GHz帯です。2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

- 1.本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2.万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

5GHz帯無線LAN (Wi-Fi®) 機能ご使用上の注意

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯 (W52／W53／W56) の3種類のチャンネルを使用することができます。

- W52 (5.2GHz帯／36、40、44、48ch)
- W53 (5.3GHz帯／52、56、60、64ch)
- W56 (5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)

5.2GHz／5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客さまの判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

NFCリーダー／ライターについて

- 本製品のNFCリーダー／ライター機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のNFCリーダー／ライター機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。
また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。
その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

PINコードについて

PINコードについて

PINコード

第三者によるSIMカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力可否は「入力不要」に設定されていますが、お客さまの必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力可否は「入力必要」に変更できます。「入力必要」で使用する場合、必ずお客さま独自の番号に変更の上ご使用ください。
- 「PINコード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、SIMカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。eSIMをご利用の場合は、eSIMの提供元までお問い合わせください。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、ご契約の通信事業者までお問い合わせください。

●PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。

電波障害自主規制について

本製品は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の電子銘板に表示しています。電子銘板は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。

ホーム画面で  (設定) ➡ [すべてを見る](#)

➡ [デバイス情報](#) ➡ [規制ラベル](#)

データ通信料・通話料について

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどの取得、アプリによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
- 現在地の正確な位置測定のため、スマートフォンが自動的に衛星の運行情報などのアシストデータを取得する機能（当該機能のサービス提供者にデータが送信されます）が搭載されており、アシストデータの取得にデータ通信料がかかる場合があります。

通話料についてのご注意

- 通話を終了される際は、通話終了の操作を行って確実に通話が切断されていることをご確認ください。通話の切り忘れにより、通話料が高額になる場合があります。




アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、他のアプリケーションや本製品全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客さまの位置情報や利用履歴、本製品内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客さまがインストールを行ったアプリケーションなどによりお客さまご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモ리카ードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中に画面が消灯しなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインス

トールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{*1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{*2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{*3} の発生が想定される」内容です。







※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど

ど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、 周辺機器共通



危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。



禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。



禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。



禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水・防塵性能については以下をご参照ください。

「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(☞5-40ページ)

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、お風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。



禁止

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については以下をご参照ください。「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」(☞5-40ページ)

本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。



禁止

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意いただきたい例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。



火災、やけど、けがなどの原因となります。

本製品の背面カバー（背面部）は取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内蔵電池の膨れ等により、本製品が膨れている場合も、背面カバー（背面部）を取り外そうとしたり、無理に押し込まないでください。



火災、やけど、けがなどの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。



火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。

「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
（[P.5-40](#)ページ）

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。



火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。

「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
（[P.5-40](#)ページ）

オプション品は、当社が指定したものを使用してください。



指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。



火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。



火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。



火災、やけどなどの原因となります。

お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、外部接続端子、イヤホンマイク端子、受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー部に入らないようにしてください。



水濡れ禁止

本製品の破損により、けが、感電などの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。



指示

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。



指示

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。



指示

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。

また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。



指示

- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜く。

- 本製品の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



注意

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。



禁止

落下して、けがなどの原因となります。

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。



禁止

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」
(P.5-40ページ)

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。



禁止

誤飲、けが、感電などの原因となります。

乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。SIMカード／microSDメモ리카ードトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。



禁止

誤飲、けが、感電などの原因となります。

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。



指示

アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や指定の充電用機器（別売）の温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客さまの体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本体について



危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。



禁止

火災、やけど、けがなどの原因となります。

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。



禁止

火災、やけど、けがなどの原因となります。

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。



指示

本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。



警告

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。



禁止

視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本製品内のSIMカード／microSDメモ리카ードトレイの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、SIMカードやmicroSDメモ리카ードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



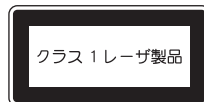
禁止

近接センサーをのぞきこまないでください。

一時的に視力に影響を与え、事故につながる可能性があります。



禁止



ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。

難聴など耳への障害の原因となります。



禁止

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。



指示

また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。



指示

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。



指示

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。



指示

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください。電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。



指示

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。



指示

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示



注意

ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

モーションセンサーや地磁気センサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。



指示

使用材料については以下をご参照ください。
「材質一覧」(P.5-33ページ)

本製品の受話口部、カメラ部、送話口／マイク部周辺、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。



付着物により、けがなどの原因となります。

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。



充電用機器について



指定の充電用機器(別売)のコードが傷んだら使用しないでください。



火災、やけど、感電などの原因となります。

雷が鳴り出したら、指定の充電用機器(別売)には触れないでください。



感電などの原因となります。

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の充電用機器(別売)のコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。



火災、やけど、感電などの原因となります。

コンセントに指定の充電用機器(別売)を抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。



火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の充電用機器(別売)に変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。



発火、発熱、感電などの原因となります。

本製品に指定の充電用機器(別売)を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手で指定の充電用機器(別売)のコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。



火災、やけど、感電などの原因となります。

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な指定の充電用機器（別売）で充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の充電用機器（別売）をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜く場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本製品に指定の充電用機器（別売）を抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

使用しない場合は、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。



付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

お手入れの際は、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。



注意

コンセントにつないだ状態で指定の充電用機器(別売)に継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。



禁止

SIMカードについて



注意

SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。



指示

医療機器近くおよび医療機関内でのご使用について



警告

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

材質一覧

本体 (SHG12)

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ面	強化ガラス	AFコート
背面	PC樹脂	塗装、印刷、ハードコート
外装	PBT樹脂(ガラス入り)	塗装、ハードコート
音声検索ボタン、音量ボタン (UP/DOWN)、電源ボタン	アルミニウム	アルマイト処理
電話ボタン、ホームボタン、メールボタン	アクリル樹脂	-
電話ボタン、ホームボタン、メールボタン周囲	アクリル樹脂 + PC樹脂	ハードコート
受話口メッシュ、モバイルライト、カメラ飾り	PC樹脂	-

使用箇所	使用材質	表面処理
カメラパネル	強化ガラス	AFコート、ARコート
イヤホンマイク端子の周囲 (内側側面)、外部接続端子の周囲 (内側側面)	PBT樹脂(ガラス入り)	塗装、ハードコート
SIMカード/microSDメモ리카ードトレイ (外装部)	PC樹脂 (ガラス入り)	塗装、ハードコート
SIMカード/microSDメモ리카ードトレイ	POM樹脂	-
SIMカード/microSDメモ리카ードトレイのパッキン	シリコンゴム	-
指紋センサー	エポキシ樹脂	ハードコート
スピーカーメッシュ	ポリエステル樹脂	-

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。

よくお読みになって、正しくご使用ください。

本体、内蔵電池、充電用機器、SIMカード、周辺機器共通

●本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。

また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

●本製品の防水／防塵性能（IPX5、IPX8、IP6X相当）を発揮するために、SIMカード／microSDメモ리카ードトレイをしっかりと閉じた状態で、ご使用ください。

ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に液体や粉塵などの異物を入れたり、充電用機器、オプション品に液体や粉塵などの異物を付着させたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのSIMカード／microSDメモ리카ードトレイの開閉は行わないでください。水が浸入して

内部が腐食する原因となります。

調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。

●下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください）。

■本製品本体

■SIMカード（本製品本体装着状態）

お風呂場でのご使用については、「お風呂場でお使いいただく際のご注意」(P.5-43ページ)をご参照ください。

●下記については、極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください）。

■充電用機器

■周辺機器

●お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。

またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。

- 本製品はアルコール除菌シートを使用することができません。

耐薬品機能のチェックのため、一般的なアルコール除菌シートに使用される薬品（エタノール 70%）を布に含ませ、拭き取り試験を実施しています。

アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色・剥がれのないことを確認しています。

ただし、すべての変色、退色、塗装の剥がれや変形しないことを保証するものではありません。

アルコール除菌シートのご利用については、以下ご注意ください。


- 誤動作防止のため、拭く前に、あらかじめ画面を消灯してください。
- アルコール除菌シートを液だれがしなくなるまで絞り、隙間や開口部などに湿気や液体が入らないようにご注意ください。
- 本製品の表面を優しく拭いてください。
- ご使用されるアルコール除菌シートの各注意事項をご確認のうえ、ご使用ください。
- 塗装面に傷や打痕がある場合は、劣化が加速することがありますので、ご注意ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なる

べく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- お客さまによる分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。
また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 使用中、本製品が温かくなった場合、画面の明るさや一部機能を制限する場合があります。

本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客さま自身では交換できません。
- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。

- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク」が本製品内で確認できるようになっております。ホーム画面で  (設定) → **すべてを見る** → **デバイス情報** → **規制ラベル** 本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記

録内容が消失する場合があります。

- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といえます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモ리카ードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモ리카ードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に明るさセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが

誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常
に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注
意ください。

- 受話口（レシーバー）、送話口（マイク）、スピーカ、空
気抜き部（モバイルライト部）をシールや指などでふさ
ぐと性能を維持できなくなりますので、ご注意ください。
- 髪の毛の上から受話口を当てて通話すると、近接セン
サーが誤動作することがあります。ディスプレイが点
灯されたままとなり、誤ってディスプレイに触れると、
通話が切れる場合がありますのでご注意ください。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中
止してください。そのまま使用するとけがの原因とな
ることがあります。
- ディスプレイやボタンのある面にシールなどを貼る
と、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。ま
た、本製品が損傷するおそれがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけるとスピーカ一部
から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- SIMカード／microSDメモ리카ードトレイを強く引っ
張ったり、無理な力を加えたりすると破損の原因とな
りますのでご注意ください。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見え
にくい場合がありますが故障ではありません。

- 通常はSIMカード／microSDメモ리카ードトレイを閉
じた状態で使用してください。カードトレイを閉じず
に使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因とな
ります。
- 本製品内のSIMカード／microSDメモ리카ードトレイ
の挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでくだ
さい。故障の原因となります。

タッチパネルについて

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されていま
す。指で強く押ししたり、先のとがったもの（爪／ボール
ペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
以下の場合にはタッチパネルに触れても動作しないこと
があります。また、誤動作の原因となりますのでご注意
ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態
での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィル

ムや覗き見防止シートなど)を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの導電性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

内蔵電池について



Li-ion00

(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

内蔵電池はお買い上げ時には、充分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電するこ

とをおすすめします。

- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の状態で保管しないでください。
 - フル充電状態(充電完了後すぐの状態)
 - 電池残量なしの状態(本製品の電源が入らない程度消費している状態)
 - 高温多湿の状態

SIMカードについて

- SIMカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。
ご使用になる製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、SIMカードを挿入して故障した場合は、お客さまの責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたSIMカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- SIMカードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

カメラ機能について

- カメラのレンズが破損した場合には、直ちにご使用中止してください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- 大切な撮影などをするときには、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

著作権・肖像権について

- お客さまが本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネット・ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

正しくお使いいただくために、「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、液体や粉塵が入る原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となります。

すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、「防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意」に記載されている内容を守らずにご使用になった場合など、お客さまの取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

本製品の防水・防塵・耐衝撃性能

本製品はSIMカード／microSDメモ리카ードトレイをしっかり閉じた状態で保護等級（JIS C 0920）IPX5相当^{*1}、IPX8相当^{*2}の防水性能およびIP6X相当^{*3}の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。また、MIL規格に準拠する試験^{*4}をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP6Xとは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかかはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

※4 MIL規格準拠

米国国防総省が制定したMIL-STD-810HIに準拠した試験を実施しています。

試験項目	試験内容
耐衝撃（落下）	高さ1.22mから鋼板に製品を26方向で落下させる試験

※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での全機能の動作を保証するものではありません。また、すべての衝撃に対して、無破損、無故障を保証するものではありません。


本製品が有する防水／防塵性能でできること

- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水などの水道水以外の水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。
- 弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使って本製品を洗うことができます。

本製品のお取り扱いについて

- SIMカード／microSDメモ리카ードトレイをしっかりと閉じてください。完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。接触面に微細なゴミ（髪の毛、砂粒、微細な繊維など）が挟まると、液体や粉塵が入る原因となります。
- SIMカード／microSDメモ리카ードトレイが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用しないで、電源を切ってください。
- 本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れているときや異物がついているときには、SIMカード／microSDメモ리카ードトレイの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。常温の真水・水道水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の真水・水道水で洗ってください。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子は、濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水／防塵性能が損なわれたり、感電や回路のショートなどによる火災、やけど、故障の原因となります。

SIMカード／microSDメモ리카ードトレイの閉じかた

- SIMカード／microSDメモ리카ードトレイを本体に水平に奥までしっかり差し込んでください（5-10ページ）。

本製品の防塵性能について

- 本製品の防塵性能はIP6X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜などの砂の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
- 塵埃が本製品に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

使用時のご注意

- 水道水以外の液体（海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、アルコール、ジュース、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 万が一、塩水や海水、飲料、調味料、食品、泥や土などの異物が付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 砂や泥がきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本製品に傷が付いたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください（ボタン操作を含む）。
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となりま

す。寒い場所から暖かい場所へ移動するときは本製品が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。

- お風呂場、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地では凍結するなど、故障の原因となります。
- 受話口、送話口／マイク、スピーカーなどの穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなる場合があります。十分に水抜きと乾燥を行った上でご使用ください。
- 砂浜、砂場などの砂の上や、泥の上に直接置かないでください。受話口、送話口／マイク、スピーカー、イヤホンマイク端子などに砂が入り、音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- SIMカード／microSDメモリーカードトレイに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。
- 落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、受話口、送話口／マイク、スピーカー、サブマイクなどをとがったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、防水／防塵性能が損なわ

れる原因となります。

お風呂場でお使いいただく際のご注意

- 湯船や温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水に浸けたり、かけたりしないでください。故障の原因となります。
- 万が一、水道水以外が付着したり、湯船に落としてしまった場合は、直ちに所定の方法で洗い流して、水抜きおよび自然乾燥を行ってください。
- お風呂場では、室温は40℃以下、湿度は99%以下、連続2時間以内の範囲でご使用ください。
その後、必ず所定の方法で水抜きおよび自然乾燥を行ってください。
なお、全ての機能の連続動作を保証するものではありません。
- 高温のお湯がかからないようにご注意ください。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。
寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
また、お風呂場で暖まった本製品に冷たい水をかけないでください。
浸水や故障の原因となります。
- カメラのレンズやディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。

- お風呂場で、イヤホンマイクや外部接続機器を接続して使用しないでください。
- お風呂場では、充電を行わないでください。

防水／防塵性能を維持するために

- ゴムパッキンについて
SIMカード／microSDメモ리카ードトレイのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するために重要な部品です。次のことにご注意ください。
 - はがしたり、傷付けたりしないでください。
 - SIMカード／microSDメモ리카ードトレイを閉じるときは、ゴムパッキンを挟まないように注意してください。また、SIMカード／microSDメモ리카ードトレイの隙間、イヤホンマイク端子部、外部接続端子部に、先の尖ったものを差し込まないでください。
ゴムパッキンが傷付き、液体や粉塵が入る原因となることがあります。
 - 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回部品を交換することをおすすめします(有償)。

充電時のご注意

指定の充電用機器（別売）やオプション品は、防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本製品に水滴や異物が付着していないか確認してください。異物が付着している場合は、すぐに洗い流してください。また、濡れている場合や水に濡れた後は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、外部接続端子にUSB Type-Cプラグを差し込んでください。
- 本製品または充電用機器に水滴や異物が付着している状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
本製品は防水／防塵性能を有しておりますが、指定の充電用機器（別売）およびオプション品は防水／防塵性能を有していません。濡れたり汚れたりしている状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本製品やUSB Type-Cプラグに付着した水分や異物などにより、感電や回路のショート、腐食による異常発熱、焼損、火災、やけど、故障の原因となります。
- 濡れた手で指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）およびオプション品は、水の

かからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。

本製品の洗いかた

本製品の表面に汚れ、ほこり、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使い、蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。

SIMカード／microSDメモ리카ードトレイが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。

- SIMカード／microSDメモ리카ードトレイがきちんと閉まっていることを確認してから、洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- イヤホンマイク端子部、外部接続端子部は、特にほこりや砂などの汚れが付着しやすい部位です。汚れを残さないようにしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は、十分に乾燥したことを確認した上でご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障の原因となります。

- イヤホンマイク端子部、外部接続端子部を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水／防塵性能が損なわれるなど火災、やけど、故障の原因となります。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。内蔵電池を漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品を発熱・発煙・発火させたり、回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のために、ドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置したりしないでください。本製品の変形・変色・故障などの原因となります。

ハンドソープでの本製品の洗いかた

- 本製品は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗うことができます* (シャープ株式会社調べ)。その他(アルカリ性のハンドソープ、食器用洗剤、固形石けん、粉末石けん等)の洗剤は使用しないでください。
- ※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープで洗えることを保証するものではありません。
- 本製品を洗う際は、完全に電源を切ってから行ってください。
 - 本製品を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品

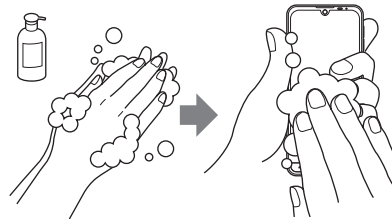
は外してください。本製品に傷がつく恐れがあります。

ハンドソープでの洗いかたについて

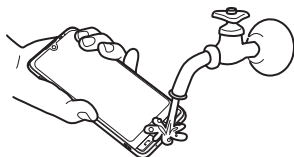
本製品を洗う場合には「ハンドソープでの本製品の洗いかた」(P.5-45ページ)をご確認の上、次の手順で行ってください。

- 市販のアクセサリー商品(端末カバー、ケース、ストラップなど)は取り外してください。なお、市販のアクセサリー商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。

- ① 泡タイプのハンドソープを手にとる▶本製品を手のひらに乗せ、前面と背面を泡でこするよう洗う

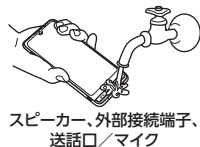
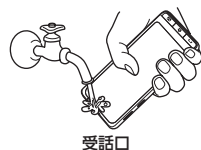


- 2** 前面、背面、各ボタンなど、本製品について泡が完全になくなるまですすぐ



- やや弱めの水流（6L分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置ですすいでください。

- 3** 受話口、スピーカー、外部接続端子、送話口／マイク、イヤホンマイク端子、サブマイクをすすぐ



- 受話口、スピーカー、送話口／マイク、サブマイクに泡ハンドソープの成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下する恐れがあります。
また、外部接続端子、イヤホンマイク端子は充電不良など故障の原因となります。
しっかり洗い流してください。

- 4** 水抜きする

- 水抜きについては「水抜きのしかた」(P.5-47ページ)をご参照ください。
- 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

水抜きのかた

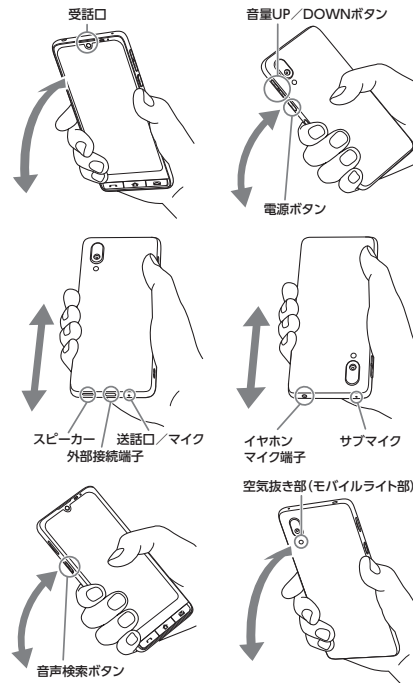
水に濡れた後は、必ず受話口、送話口/マイク、スピーカー、サブマイク、イヤホンマイク端子、外部接続端子、電源ボタン、音量UP/DOWNボタン、電話ボタン、ホームボタン、メールボタン、音声検索ボタン、空気抜き部(モバイルライト部)などの水抜きをしてください。

1 本製品表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る



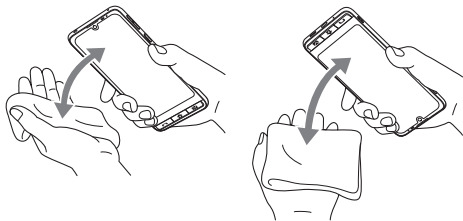
2 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る

周囲の安全を確認して、本製品を落とさないようにしっかり握って振ってください。



3 各部の隙間に入った水分を、乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当てて拭き取る

各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出し、水や異物が入っていないことを確認してください。



4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置し、乾燥させる

水を拭き取った後に本製品内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。隙間に溜まった水を、綿棒などで直接拭き取らないでください。

水抜き後のご注意

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 通話不良となったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子などがショートし、火災、故障の原因となるおそれがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客さまの責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

主な仕様

■ 本体(SHG12)

ディスプレイ	約5.7インチ、約1,677万色、TFT液晶、1,520×720(HD+)
重量	約174g(内蔵電池含む)
サイズ (幅×高さ× 厚さ)	約71mm×158mm×9.4mm (最厚部：約10.4mm)
メモリ(内蔵)	RAM：約4GB Internal Storage：約64GB
連続通話時間 (国内)	約3,000分
連続待受時間 (国内)	約640時間
Wi-Fi® テザリング 最大接続数	10台
充電時間	TypeC共通ACアダプタ02(別売) 使用時：約140分
撮像素子	アウトカメラ、インカメラ CMOSイメージセンサー

有効画素数	アウトカメラ 約5,030万画素 インカメラ 約800万画素
Bluetooth® 機能	通信方式：Bluetooth®標準規格 Ver.5.1 出力：Bluetooth®標準規格 BR/EDR; Power Class1、LE; Power Class1.5 通信距離*1：見通しの良い状態で10m 以内 対応Bluetooth®プロファイル*2： HSP、HFP、A2DP、AVRCP、OPP、SPP、 PBAP*3、HID、PAN(PAN-NAP)、PAN (PANU)、HOGP*4 使用周波数帯：2.4GHz帯
ネットワーク 環境	2.4GHz：IEEE802.11 b/g/n*5準拠 5GHz：IEEE802.11 a/n/ac*5*6準拠
インター フェース	USB Type-C端子、3.5φ(4極)イヤホン マイク端子(対応イヤホン：3極ヘッド ホン(Lch/Rch/GND)、4極マイク付 きイヤホン(Lch/Rch/GND/MIC))

-
- ※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
 - ※2 Bluetooth[®]機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth[®]標準規格で定められています。
 - ※3 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。
 - ※4 Bluetooth[®]標準規格Ver.4.0に対応したプロファイルとなります。
 - ※5 MIMOは未対応です。
 - ※6 MU-MIMO (Clientモード)に対応しています。
(対応商品については各社ホームページをご覧ください。)

●連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種【SHG12】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定められており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.764 W/kg^(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.643W/kg^(※2)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値とな

ります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones>

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ：
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>
 - 一般社団法人電波産業会のホームページ：
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>
 - シャープのホームページ：
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/sar/>
-

- ※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
- ※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

Regulatory Information

In some countries/regions including Europe^{*1}, there are restrictions on the use of 5GHz WLAN that may limit the use to indoors only. Please check the local laws and regulations beforehand.

*1 Belgium [BE], Bulgaria [BG], Czech Republic [CZ], Denmark [DK], Germany [DE], Estonia [EE], Ireland [IE], Greece [EL], Spain [ES], France [FR], Croatia [HR], Italy [IT], Cyprus [CY], Latvia [LV], Lithuania [LT], Luxembourg [LU], Hungary [HU], Malta [MT], Netherlands [NL], Austria [AT], Poland [PL], Portugal [PT], Romania [RO], Slovenia [SI], Slovakia [SK], Finland [FI], Sweden [SE] and United Kingdom (Northern Ireland) [UK (NI)], Switzerland [CH], Liechtenstein [LI], Iceland [IS], Norway [NO].

Norway: Use of this radio equipment is not allowed in the geographical area within a radius of 20 km from the centre of Ny-Alesund, Svalbard.

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type SHG12 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: <https://jp.sharp/k-tai/>

Manufacturer's Address:

SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

• Description of accessories

Headset, Handsfree	To receive FM broadcasting, connect the headset cable to the ϕ 3.5 audio jack
---------------------------	--

• Frequency range of supported bands in EU

GSM 900	Tx 880.2 to 914.8 MHz Rx 925.2 to 959.8 MHz
DCS 1800	Tx 1710.2 to 1784.8 MHz Rx 1805.2 to 1879.8 MHz

WCDMA FDD I	Tx 1922.4 to 1977.6 MHz Rx 2112.4 to 2167.6 MHz
WCDMA FDD VIII	Tx 882.4 to 912.6 MHz Rx 927.4 to 957.6 MHz
LTE Band 1	Tx 1922.5 to 1977.5 MHz Rx 2112.5 to 2167.5 MHz
LTE Band 3	Tx 1710.7 to 1784.3 MHz Rx 1805.7 to 1879.3 MHz
LTE Band 8	Tx 880.7 to 914.3 MHz Rx 925.7 to 959.3 MHz
LTE Band 38	Tx 2572.5 to 2617.5 MHz Rx 2572.5 to 2617.5 MHz
Bluetooth	Tx 2402 to 2480 MHz Rx 2402 to 2480 MHz
WLAN 2.4GHz	Tx/Rx 2412 to 2472 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 2422 to 2462 MHz (BW:40 MHz)

WLAN 5GHz	W52(U-NII 1): Tx/Rx 5180 to 5240 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5190 to 5230 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5210 MHz (BW:80 MHz) W53(U-NII 2A): Tx/Rx 5260 to 5320 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5270 to 5310 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5290 MHz (BW:80 MHz) W56(U-NII 2C): Tx/Rx 5500 to 5700 MHz (BW:20 MHz) Tx/Rx 5510 to 5670 MHz (BW:40 MHz) Tx/Rx 5530 to 5610 MHz (BW:80 MHz)
NFC	Tx/Rx 13.56 MHz
GNSS	GPS: Rx L1 (1575.42 MHz) GLONASS: Rx G1 (1598.0625 to 1605.375 MHz) Galileo: Rx E1 (1575.42 MHz) BeiDou: Rx B1 (1561.098 MHz)

・ Maximum transmit power

GSM 900	+33 dBm (Power Class4)
DCS 1800	+30 dBm (Power Class1)
WCDMA FDD I	+24 dBm (Power Class3)
WCDMA FDD VIII	+24 dBm (Power Class3)
LTE Band 1	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 3	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 8	+23 dBm (Power Class3)
LTE Band 38	+23 dBm (Power Class3)
Bluetooth	+12.6 dBm (Power Class1)
WLAN 2.4GHz	+15 dBm
WLAN 5GHz	+15 dBm
NFC	0 dB μ A/m at 10 m

Mobile Light

Do not point the illuminated light directly at someone's eyes.

Be especially careful not to shoot small children from a very close distance.

Do not use Mobile light near people's faces. Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

Battery - CAUTION

Use specified Charger only.

Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

The battery is embedded inside the product. Avoid removing the embedded battery since this may cause overheating or bursting.

Do not dispose of the product with ordinary refuse. Follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5°C and 35°C; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

Laser (proximity sensor)

Do not stare into proximity sensor.
May temporarily affect eyesight, leading to accidents.



Volume Level Caution



To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear is 0.31 W/kg^{*2} and when worn on the body is 0.93 W/kg^{*2}.

For body-worn operation, this mobile device has been tested and meets the RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum of 5 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network. The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free

device to keep the mobile phone away from the head.

※2 The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.
- The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: **Simple Settings** ➡ **All settings menu** ➡ **About phone** ➡ **Regulatory labels**.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses

and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health. The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

Highest SAR value:

Model	SHG12
FCC ID	APYHRO00329
At the Ear	0.52 W/kg
On the Body	0.63 W/kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.0 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid> under the Display Grant section after searching on the

corresponding FCC ID (see table above).
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。




- Wi-Fi®、Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Alliance®の登録商標です。



- Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Google™、Google ロゴ、Android™、Android ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、GBOARD™、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google Chrome™、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索™、YouTube™、YouTube ロゴ、YouTube Music ロゴ、Google ドライブ™、Google ドライブ ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、Google Lens™、Google Lens ロゴ、Google フォト™、Google フォト ロゴ、Google アシスタント™、Google アシスタント ロゴ、Google TV ロゴ、Google ニュース™、Google ニュース ロゴ、Google Podcast™、Google Podcast ロゴ、Google Home™、Google Home ロゴ、Google Meet™、Google Meet ロゴ、Google One™、Google One ロゴ、Android Auto™、Google ウォレット™、FitbitおよびFiles ロゴは、Google LLCの商標です。

- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2024 All Rights Reserved.
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2024 All Rights Reserved.
- ラジコ／radikoおよびradikoロゴは株式会社radikoの登録商標です。
- ㊦は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- 「おサイフケータイ®」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- 「My AQUOS」「からだメイト」「楽ともリンク」「トリプルくっきりトーク／Triple Kukkir Talk」「スロートーク／Slow Talk」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- 「BASIO」はKDDI株式会社の商標または登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれていません。
当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、
ホーム画面で  (設定) → [すべてを見る](#) → [デバイス情報](#) → [法的情報](#) → [サードパーティライセンス](#) をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License (MPL) に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
<https://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/>

License

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<https://www.openssl.org>)

この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

●本製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客さまが個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または (ii) AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客さまにより符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。<https://www.mpegla.com>をご参照ください。

アルファベット

FeliCa®	1-3
Gmail	2-12
Google アカウント設定	1-11
NFC／おサイフケータイ®	3-12
PINコード	5-19
PINロック解除コード	5-19
QRコードを読み取り	2-22
radiko+FM	3-8
SIMカード	5-8
SIMカード／microSDメモリカードトレイ	1-3
SIMカードを取り付ける	5-9
SIMカードを取り外す	5-11

あ

アイコン	1-23
アウトカメラ	1-3
明るさセンサー	1-2
アプリ権限	1-15
アプリ履歴	1-26
アラーム	3-7
洗いかた	5-44

安全上のご注意	5-22
---------	------

い

イヤホンマイク端子	1-2
インカメラ	1-2
インターネット	2-18

え

英字に変換する	1-32
---------	------

お

おサイフケータイ®	3-12
お知らせランプ	1-2
音声検索ボタン	1-3
音量UP／DOWNボタン	1-3

か

外部接続端子	1-2
顔認証	4-5
各部の名前	1-2
カメラ	2-21
画面を点灯／消灯	1-3
からだメイト	3-10

漢字に変換する…………… 1-31
 簡単お支払い…………… 4-4

き

機内モード…………… 1-25
 近接センサー…………… 1-2

け

検索(インターネット)…………… 2-18

こ

故障とお考えになる前に…………… 5-3

さ

材質一覧…………… 5-33
 サブマイク…………… 1-2

し

自局電話番号…………… 1-24
 指紋センサー…………… 1-3
 指紋認証(指紋登録)…………… 4-2
 指紋認証(ロック解除)…………… 1-18
 写真を撮る…………… 2-21
 充電…………… 1-4
 受話口…………… 1-2
 初期設定…………… 1-10

す

ステータスバー…………… 1-22
 ストラップ取り付け穴…………… 1-3
 スピーカー…………… 1-2
 スマホ用語集…………… x
 スライド…………… 1-6

そ

送話口…………… 1-2
 ソフトウェアキーボード…………… 1-28
 ソフトウェア更新…………… 5-2

た

耐衝撃性能…………… 5-40
 タップ…………… 1-6

ち

地図…………… 3-6

つ

通知パネル…………… 1-22

て

ディスプレイ…………… 1-2
 天気予報…………… 1-38
 電源ボタン…………… 1-3

電源を入れる／切る	1-8
電池残量	1-23
電波状態	1-23
電話	2-2
電話帳	2-7

と

動画を撮る	2-22
ドラッグ	1-6

は

背面カバー	1-3
背面部	1-3

ひ

ビデオを撮る	2-22
ひらがなを入力する	1-30
ピンチ	1-7

ふ

不在着信	2-4
ブックマーク	2-20
フリック	1-7
フリック入力	1-29

ほ

防水／防塵性能	5-40
---------	------

ホーム画面	1-19
歩数計	3-10
ボタンのはたらき	1-2

ま

マイク	1-2
マップ	3-6
マナーモード	1-25

み

水抜きのみ	5-47
-------	------

め

迷惑電話対策機能	3-2
----------	-----

も

文字入力	1-28
文字の種類を変える	1-28
文字を削除する	1-32
文字を修正する	1-32
文字を貼り付ける	1-35
モバイルライト	1-3

ら

ライト	1-3
楽ともリンク	1-36
ラジオ	3-8

り

履歴(発着信)..... 2-6

ろ

ロック画面..... 1-17

ロングタッチ..... 1-6



やめましょう、
歩きスマホ。



有難サイトから
子供を守る!



濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。



衝撃や過度な外圧を加えると、電池
の破損・変形等により発煙・発火等
の原因となり大変危険です。